

令和 8 年度

雲南市市政懇談会

報 告 書

開 催 月 日	開 催 町	会 場	参加者数
7 月 3 日 (金)	大 東 町	大東地域交流センター	3 7 人
7 月 6 日 (月)	掛 合 町	掛合交流センター	3 5 人
7 月 9 日 (木)	木 次 町	木次総合センター	2 6 人
7 月 1 4 日 (火)	吉 田 町	吉田健康福祉センター	2 1 人
7 月 2 2 日 (水)	加 茂 町	加茂交流センター	3 2 人
7 月 2 8 日 (火)	三刀屋町	三刀屋交流センター	4 0 人
計			1 9 1 人

政策企画部広報広聴課

令和8年度市政懇談会報告書目次

令和8年度市政懇談会の開催結果について	P 3
大東会場（大東地域交流センター）.	P 6
加茂会場（加茂交流センター）.	P 13
木次会場（木次総合センター）.	P 17
三刀屋会場（三刀屋交流センター）.	P 24
吉田会場（吉田健康福祉センター）.	P 29
掛合会場（掛合交流センター）.	P 34
令和8年度市政懇談会等に関するアンケート結果概要	P 39
令和8年度市政懇談会会場コメントシート意見まとめ【会場別】. . .	P 41
令和8年度市政懇談会会場コメントシート意見まとめ【分野別】. . .	P 52
令和8年度市政懇談会の開催状況	P 63

令和8年度市政懇談会の開催結果について

1. 開催の概要

市政懇談会を7月3日から7月28日にかけて昨年度に引き続き各町で開催した。

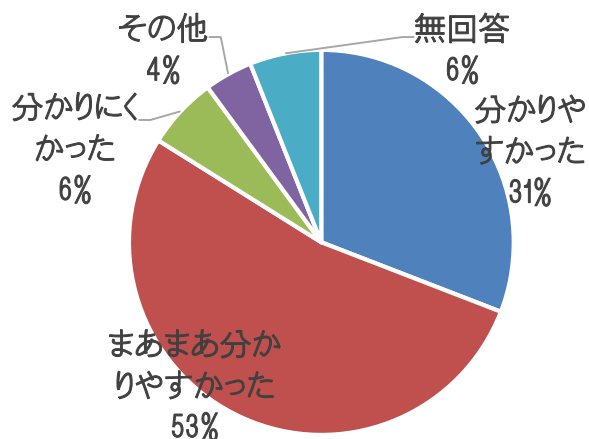
テーマを「将来を見据えた今後の施設整備の進め方について」として説明し、市内6つの会場で191人の市民の皆様から、様々なご意見ご質問をいただいた。

2. 参加者の状況

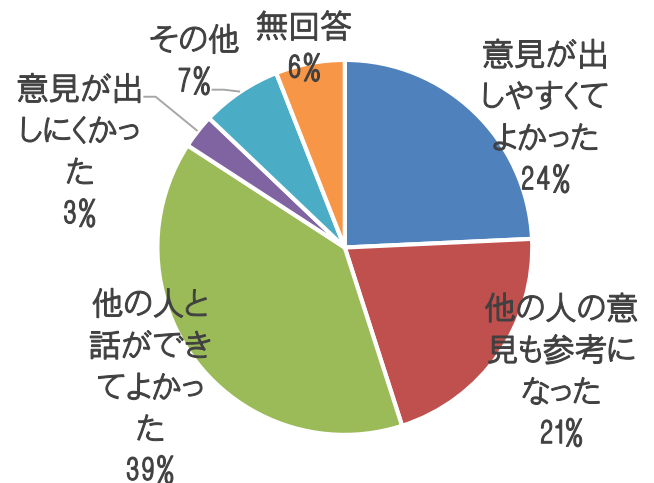
会 場		開 催 日	参加者数
大東会場	大東地域交流センター	令和8年 7月 3日 (金)	37人
掛合会場	掛合交流センター	令和8年 7月 6日 (月)	35人
木次会場	木次総合センター	令和8年 7月 9日 (木)	26人
吉田会場	吉田健康福祉センター	令和8年 7月14日 (火)	21人
加茂会場	加茂交流センター	令和8年 7月22日 (水)	32人
三刀屋会場	三刀屋交流センター	令和8年 7月28日 (火)	40人
合 計			191人

3. 参加者アンケート結果

説明内容について



開催方法について



4. 主なご意見 (カード記入による意見提出総数 282 件)

○次期一般廃棄物処理施設について(70件)

- ・委託で経費をおさえる方向性がよい。
- ・委託して民間企業が廃業したらどうなるか。安定性に問題はないか。
- ・現在持ち込みしているゴミ、分別、回収回数はどうなるか。

○今後の大規模事業について（76件）

- ・木次中学校建設は中学校の統合を見越した建設か。単独でなく統合した方がよいのでは。
- ・三刀屋文化体育館アスパルの空調設備がすべて補助金で対応できるのはよい。
- ・掛合体育館を早く整備して一般開放すべきだ。
- ・掛合体育館の整備や建て替えは必要か。費用対効果をどう考えるか。
- ・大東体育館のトイレの改修が早くできないか。

○子育て/教育について（35件）

- ・少子化による学校のあり方、集約等考え方を聞きたい。
- ・小中学生の学力、学びの質が低下しているように感じる。
- ・部活動の地域移行に伴い保護者の負担が増え、部活動ができない生徒もでるのでは。

○地域づくりについて（35件）

- ・自治会の高齢化、若者不足で各事業がうまく進まない。自治会の統合について、市はどう考えているのか。
- ・公共交通、だんだんタクシーの便数を増やし、デマンドバスの利用範囲を広くしてほしい。
- ・地域自主組織に業務を振りすぎだ。業務にあわせた交付金を。

○移住定住/関係人口について（18件）

- ・定住人口対策には、生活できる収入源の働き場所、企業誘致が必要でないか。
- ・IターンよりUターンの人に補助政策を。高校、大学を卒業する人にアプローチを。
- ・市の人口減少対策は。今後空き家が増えてくるが、市の対策は。

○産業/ビジネスについて（12件）

- ・農業政策の推進と地域計画のブラッシュアップをしっかりとしてほしい。
- ・空き家を企業等に買い上げてもらって研修や農業体験の場としてつかったらどうか。
- ・女性に選ばれる企業誘致に力を入れるべきでは。女性の職場を増やすとよい。

○健康/福祉について（4件）

- ・認知症でも大丈夫な雲南市のために、より具体的な行動をおこす必要があります。

○自然環境/エネルギーについて（4件）

- ・キエーロコンポストの説明会を自治会で計画。ごみの減量化にもっと取り組むべき。

5. まとめ

（Ⅰ）工夫した点

- ・全ての会場に手話通訳者を配置し、希望者には託児も実施した。
- ・市からの説明後、参加者同士で意見交換しやすいようグループ配置とし、カード形式で意見が提出できる時間を設け、回収、回答することにより、より多くの方々の意見をいただくことができた。（意見提出総数 282 件）
- ・提出意見を分類し同様意見をまとめ、三役から効率よく回答、説明するよう努めた。
- ・市政情報番組を作成し、市政懇談会で説明する内容についての周知を行った。
- ・自治会長会、地域自主組織連絡協議会、市報うんなん、音声告知放送、公式 LINE、Facebook、市ホームページ、市政情報番組などの方法で周知を行った。

(2) 結 果

- ・アンケート結果「分かりやすかった」「まあまあ分かりやすかった」の合計は84%と高評価であった。
- ・アンケート結果「開催方法について」の肯定的意見は84%と高評価であった。
- ・カード記入意見総数 282 件、アンケートによる意見 126 件、意見合計 408 件であった。

6. 開催後の対応

- ・アンケートによる回答が必要な意見への回答対応（11 件）。
- ・市役所庁内掲示板により意見内容、アンケート・結果を職員周知。
- ・市ホームページに議事概要等の公表、市政懇談会議事概要を各総合センターで縦覧。
- ・9月末の市政情報番組「こんにちは市役所です」のトピックスで紹介。
- ・市報うんなん10月号へ開催概要を掲載。

7. 今後に向けて

- ・市民と直接の広聴機会は重要であり、参加者が少人数でも開催していく必要がある。
- ・若者、子育て世代、障がいのある方などあらゆる立場にある人が参加しやすいよう配慮する。
- ・少人数で意見の出しやすい雰囲気で行う「市長と“えすこトーク”（市長との意見交換会）」や市政に関する提案を募集する「市政への提案箱」も引き続き行い、市民の皆様からの意見・要望を市政運営へ反映させるよう取り組む。

将来を見据えた今後の施設整備の進め方について

Q：質問 A：市からの回答

Q1. 次期一般廃棄物処理施設に関して、ゴミ袋代など住民の負担が増える心配はないか。

A1. (市長)

委託した場合にどうなるかという質問かと思うが、基本的にゴミ袋代は他の市町村などとのバランスを見ながら決定している。ゴミ袋代で賄える経費は一部であって、ほとんど税金で賄っている。都会の方で、ゴミ袋代は無料で黒い袋であればよいという取り扱いをしている地域は、全額を公費で賄っているところもあるが、西日本、特に島根県内の市町村では一定程度のご負担をいただくということで料金設定をしている。したがって、経費がかかるから直ちにゴミ袋代が上がるというものではない。しかしながら、ゴミ処理のコストが上がると、ゴミ袋代ももう少し値上げしてもいいんじゃないかという議論が起こるのは、ある意味必然的なこと。そうした意味から、行政としてはできるだけ低コストで経費をあまりかけずにゴミ処理をする努力をしなければいけないと思っている。

Q2. ゴミ処理を委託した場合に、民間企業が廃業したらどうなるのか。また、安定的に操業し続けてくれれば良いが、安定性に問題はないのか。

A2. (市長)

これは大変重要な視点であると考えている。安定的な操業が確保できるかどうかについては、しっかりと検討しなければいけない。今のところ、複数の民間の事業者がいるということと、安来市のように現実に20年にわたって安定的に処理をしている実績があるという意味では、そんなに大きな心配はないと考えている。例えば、令和3年の災害の際には、民間業者に災害発生ゴミを引き取っていただいている。また、企業には系列グループがあるので、さらに大規模な場合には、県外まで持ち出して系列グループで処分をしたという実績もあるので、紹介させていただきたい。

Q3. ゴミ処理を委託した場合に、雲南市・飯南町・奥出雲町の3市町の協定はどうなるのか。

A3. (市長)

今の収集体制では、雲南市と飯南町は少なくとも一緒にやらざるを得ないと考えている。奥出雲町がどのようにされるかということは、私の口からは申し上げられないが、一緒に取り組むメリットがあれば、一緒にやるべきかなと思っている。例えば、発注の業務やゴミ袋の調達などにメリットがあるのであれば、委託の場合であっても、3市町共同でやるということはあると思う。その点については、大きな方向性がある程度決まった段階で、意見を伺って進めていきたい。

Q4. ゴミ処理の維持管理の面で、なぜ直営と委託に差が出るのか。

A4. (市長)

ゴミを焼却するのに、自前でやると、焼却のための設備の管理体制が必要となる。それを委託に出せば、委託先は大体大規模なので、ずいぶん安いコストで済む。委託と直営の場合では、当然そうした運営費についても差が出てくる。ただ、一方で委託の場合には、遠くまで運ばなければならないので、その運び賃が必要になる。この差額分がどうかということの比較について試算を行った。

Q5. ペットボトルなどのリサイクルをしっかりと進めていくべきではないか。

A5. (市長)

委託であっても直営であっても、焼却方式であれば、基本的には分別の仕方は変わらないと思っている。現在の施設では、やり方が少し特殊な RDF というものを作るための形になっているが、分別の問題は、直営と委託では直接的に関係はないと思っている。しかしながら、委託する場合は、ゴミの量を減らせば減らすほどコストが落とせるので、分別リサイクルをしてゴミを減らそうという努力は、どちらの方がより前向きに進むかという点で皆さんご理解いただけるのではないかなと思う。焼却施設を持って焼却するときは何でも燃やせることから、そんなにコストは変わらないので、そこまで分別しなくてもという形になりかねないという傾向があると考えている。

Q6. ゴミ処理を民間委託する場合、具体的にどのようなものを想定しているのか。

A6. (市長)

委託する場合には、それぞれのゴミ収集場所から一旦集めて、それを運ぶという形になる。したがって、中継する場所をどういうふうに設定するかで少し経費は変わってくる。今ある施設を活用する場合、あるいは新たに中継する施設を作る場合の両方を試算しているが、いずれの場合も、委託の方が安価であるという結果だった。委託した方が三位一体で施設を整備するよりも安価であるということは確認している。この施設をどうするかという部分については、地元の方々の皆さんのお考えなどもよくお聞きしながら考えていかなければならない。そこを決定してから進むのではなく、大きな方向性を決めた上で、具体的な進め方を検討していきたいと考えている。安来市も中継施設を持っているが、割と簡易な施設。飯南町でも持っておられるし、今既に雲南市も中継施設を持っているが、非常に圧縮して積み替えるため、そんなに大きな施設ではない。

Q7. 10 年から 20 年の中長期の財政運営状況を示してから、ハード整備の必要性を説明して欲しい。

A7. (市長)

10 年、20 年というスパンになると、特にどのように収入が伸びるのか、あるいは経費がかかるのかはぶれが大きいので、試算が非常に難しく、あまり意味がない。現在、中期財政計画で 5 年間の見込みをしているが、これすら、実は非常にぶれが大きいので、より厳しい見込みの中で取り組んでいる。今後も、そうしたことを繰り返しながら、一定程度見込むことができて、あまり大きなぶれが出ない範囲で、推計をしながらやっていきたい。そうした意味で、今回説明した事業も、今後 5 年間の間に、何らかのアクションを起こすべき事業ということで説明をさせていただいた。

Q8. 木次中学校建設については、子どもが少ない中で、木次中学校単独ではなく、統合した方がいいのではないかな。

A8. (教育長)

子どもの人数等も調べている。今後 10 年以上にわたり、1 学年に通常クラスが 2 クラスで、3 学年で 6 クラス以上が続くという見込みがある。それを見越して、今度の建築では 2 クラス堅持という形で、各学年 2 クラスずつ入れるような形を考えている。3 クラスが難しくなってくるので、2 クラスでコンパクトな学校というところを考えている。少し先を見据えても、統合というところまでは今あまり考えていない。ただ、20 年、30 年先に、もしかしたら近隣の学校と統合ということがあるかもしれないが、コンパクトな建築を心がけて、単独の形での建築を考えている。

Q9. 小学校の統廃合について、これからの人口動態を見て検討すべきではないか。

A9. (教育長)

実際その通りで、少子化により子どもの数も減ってきている。それから近年の出生数を見ると、やはり心配になってくる。今、小さい学校で一生懸命頑張って、きめ細やかな指導等を行っているが、やはりそれだけでは難しくなってくるという学校も出てきている。学校のあり方について相談や協議をして、意見をいただいている地域もある。そのような

形で、今後も教育委員会としては、子どもたちの数を見て逐次相談をかけたり協議をしたり、意見を聞いたりということを進めていこうと思っている。

Q10. 大東公園体育館のトイレの改修が早くできないか。

A10. (教育長)

大東公園体育館の今年度の利用頻度を見たところ、今の状態で、もうしばらくもちそうだとするところだが、先ほど市長が申したように、他の団体の方、それから他の使いたいという方の意見が十分拾えてないところもあると思っているので、もうしばらく様子を見ていく。そして、利用団体からは2点ご意見をいただいていて、1点目はフロアが少しささくれているのでフロアを改修して欲しいということ、2点目はトイレを改修して洋式化してほしいというもの。この2点については、今後のあり方、整備の方針の中で最優先に考えていこうと思っているので、なるべく早い段階で検討を終えて、実施しなければと考えている。

Q11. 掛合体育館を早く整備して一般開放すべきだ。掛合体育館が掛合分校の体育館を兼ねること自体が問題ではないか。

A11. (教育長)

文化的な活動、体育的活動も含めて、市民活動を第一に考えている。近隣の掛合分校の体育館については、県の分校設置の条件の中に、先生方は県の方で派遣するが、その代わり、分校を残すのであれば建物や体育館も含めて、これは自治体の方で何とかお願いしますということでスタートしている。掛合分校には雲南市内の色んなところから、かなりの子どもたちが通学している。入学生は多くはないが、一定数のニーズがある。掛合分校を目指している子どももいる。体育館だけの問題でなく、掛合分校の存続の問題でもある。掛合体育館については、市民のニーズ、そして掛合の人たちの文化的、体育的活動の拠点として、新築の方向で今検討している。

Q12. 施設の建設は必要だが、これから少子高齢化が進む中で維持ができるのか。

A12. (市長)

この点は非常に重要な視点だと思っている。必要な施設は使い続け、何とか維持をしていく。

Q13. 古くなった施設はなかなか直してもらえないので、予算をつけてほしい。

A13. (市長)

必要な施設はしっかりと予算を確保し、維持管理も適切にしっかりとやっていく。今日ご説明した施設以外にも温泉施設、集客施設などの様々な施設があるので、この全てを今のまま維持できるかということになると、少し考えなければいけない。現在、施設の総合管理計画で、それぞれの施設の見直しの方針を決めて検討を進めている。総論として、皆さんが減らした方がいいとおっしゃるものの、いざ自分の身近な施設になると、いや必要ではないかという議論になりがちで、ここが一番難しいところ。今後、しっかりと個別の施設ごとにご意見を伺いながら、やはり何とかしなければいけないということを忘れず、議論を進めていきたいと思っている。

Q1. 水道事業には今後大きな対策が必要ではないか。

A1. (市長)

水道事業は企業会計でやっている。基本的には、水道料金をもって賄われるもので、先ほどのゴミ問題とは少し違う。そういう意味では、今後人口が減っていく中で、水道施設・インフラを維持するかは大きな問題である。この点について、国でも広域化の推進や、県で一本化したらどうかなど、色んな議論が今まさに進んでいる。いずれにしても、水道も下水道も暮らしていくために絶対に要るものであって、どうインフラを維持し、また維持しながら運営を継続するかというところが、頭の使い方だと思っている。ただ、最近は特に山間部では、水道を引くよりも貯水池を作って、その方用のタンクを設置した方が経費が安いのではないかなど、いろんな議論が進んでいる。下水道については、農業集落排水と公共下水道があり、それぞれ処理場があったが、管を繋いで一つの処理場で処理してコストを下げようなど、いろんな工夫をしながら進めている。この問題は国全体で共通する課題であるが、しっかりと取り組まなければいけないと思っている。

Q2. 財政的な観点で、災害対策復旧のためのお金もいるのでは。

A2. (市長)

災害復旧に関しては、その時のお金はいるが、国からしっかりと措置をしていただける。ものにもよるが、大体96%から98%ぐらいは最終的に返ってくる。お金のあるなしではなくて、これは間違いなくやらなくてはいけない事業として考えている。

Q3. クマ対策について教えてほしい。

A3. (市長)

有害鳥獣の対策は三つあり、駆除、防除、もう一つが環境を整備して人里に出てこないようにするもの。本当に危ない時は、緊急銃猟といって市の権限で駆除できるが、基本的には保護動物という観点もあるので、駆除には一定程度の制約がある。クマが人里に近寄らないようにすることが一番大事で、そのためには柿の実がなったら全部取ってしまうなど、好みそうなものを放置しないという対策もある。あるいはクマに出会わないために、自分がここにいるということを知らせること。先日、クマに襲われたというニュースがあったが、普段は山に入るときに爆竹を鳴らして、クマ鈴をつけて作業されているが、そのときにはそれをしなかったとのこと。それをしなかったがゆえに、クマもびっくりして襲ってきたと思われるので、山に入る場合には、絶対に音を出して、クマ鈴をつけて動くということが最も重要な対策だと思っている。皆さんと知識を共有しながら、対策を進めていきたい。

Q4. 公共交通、だんだんタクシーの便数を増やしてほしい。あるいはデマンドタクシーなどについて広域的な要望に応じてほしい。

A4. (市長)

現在、新たな公共交通計画の策定を進めている。人口が少なくなる中でも、利便性を確保する方向性については、何とか実現できるように検討を進めていきたいと考えている。

Q5. 農業政策の推進と地域計画のブラッシュアップをしっかりとしてほしい。

<p>A5. (市長)</p> <p>農業の地域計画というのはご存知ない方も多いと思うが、将来、この地域の農地をどのようにして、誰が耕していくということをあらかじめ決めておこうという計画。効率が上がるように、散らばった農地をまとめて集積化を進め、地域の中で課題についての話し合いを繰り返し繰り返しやっていくしかないが、「将来私がやります」という人がいるかいないかが大きな課題。新たな担い手の確保も含めてしっかりと対策をしていきたい。例えば、農業公社のように、市の方が少しお預かりをして、次の担い手が見つかるまでの間、維持するような仕組みも取り入れながら、検討していきたい。</p>
<p>Q6. 草刈りを市でやってほしい。</p> <p>A6. (市長)</p> <p>皆様方のご協力をいただいて、草刈りの対応が何とかできていると思っている。これを全て直営でやろうとすると、何億円かかるかわからない。調べてみたところ、鹿児島市が4億円かけていたが、それくらいかけるのであれば他のことができる。本当にお困りのときは、市役所に相談してほしい。親身になって相談に応じ、場合によっては直営かもしれないし、あるいはシルバー人材センターかもしれないし、いろんなやり方についてご提案ご相談させていただきたい。</p>
<p>Q7. 女性による選ばれる企業誘致に力を入れるべきでは。女性の職場を増やした方がいい。</p> <p>A7. (市長)</p> <p>非常に重要な視点だと思う。女性に選ばれる職場は当然必要だが、どうしても女性の方が選ばれる職種、好まれる職種が、まだ少し狭いような気がしている。先日、経営者の方とお話したが、工場の重い物を扱うラインでも半分以上が女性に変わってきているところもある。新聞にも出ていたが、女性の溶接工の方もいる。企業の本社があれば、いわゆる総合職、一般事務といった雇用が伸ばせるが、本社の誘致というのは非常に難しい。ある企業には本社を移していただいたので、総務部門の人材が欲しいというニーズがあったが、なかなかそういったものは難しい。ただ、これも努力はしていかなければと思っている。一方で、特にご家庭にいらっしゃる女性の学び直しを進めている。例えば、ITを使って仕事ができる環境があり、ニーズもある。また、例えば、事務職として一つの会社で一人の方を雇用するのはお金が足りなくて難しいという場合に、複数社で雇用してみんなで面倒見てもらうというような取り組みも実は少し始めている。こうした取り組みを今後も進めていきたいと思っている。</p>
<p>Q8. 自治会の統合についてはどう考えているか。自治会配布物が減らせないか。</p> <p>A8. (市長)</p> <p>市として、この自治会とこの自治会が統合するべきだというようなことは申し上げることはできない。これまでの経過や歴史なども含めての議論になるので、そういったことを把握していない行政が、単なる効率だけの話で進めていくのは難しい。地域の皆様方の話し合いの中で、うまくいけばそういった形がとれることもあるのではないかと考えている。自治会の負担を減らすという点では、配布物の数を減らしていく工夫をしてる。パソコンやスマホで資料を見られるというところまで完全にいったない中で、やはりどうしても配布しなければいけないものもあるので、ご理解を賜りながら、配布物の負担を少なくしていく工夫をしまいたい。</p>
<p>Q9. 市役所の駐車場に高齢者マークをつけてほしい。</p> <p>A9. (市長)</p> <p>障害者マークは、四肢いわゆる身体障がいのある方を優先的にという車椅子マークのもの。思いやり駐車場は、妊婦の</p>

方やベビーカーを使用される方など、もう少し幅広い方が優先的に使えるもの。その中で、この高齢者マークというものにピンときていないが、また勉強させていただいて、お困りの方がより使いやすい充実したサービスの提供に努めてまいりたい。高齢者の方で歩くのが大変な方は遠慮されることなく、思いやり駐車場などをお使いいただきたい。雨が降ったときには屋根の下に停めていただくなど、皆さんの配慮の中で運用ができていると思うので、ご活用いただきたい。

Q10. 新しいものばかりにお金をかけるのではなく、古いものにもお金をかけて欲しい。ねんりんセンターは、エアコンが5年ぐらい前から非常に効きが悪く、寒いときには暖房が効かず、暑いときには冷房が効かない。最近は雨漏りも多くなっている。そういったところに予算をつけてもらって、すぐに整備をしてもらわないと、だんだん古くなってきて悪くなる。早急に対策をとってほしいが、いかがなものか。

A10. (市長)

現場も確認していないので、個別の事案としてお答えするのは難しいところはあるが、使い続けていくために必要な修繕はしていかなければいけない。ただ、全ての施設から膨大な修繕要望があがる中で、どうしても緊急性の高いものかららせていただいている。当初予算では組めなかったが、実際のところお困りになっていることから、補正予算で対応させていただくような事例も出てきている。まずは、しっかりと声をお聞きして、必要な対策はしていかなければと思っているので、ご理解いただきたい。

Q11. 様々なパブリックコメントの募集があり、私も質問したことがあるが、資料が多く、それを読んで理解して質問するというのを、どれだけの人がしているのか。条例でパブリックコメントをするのは義務となっているので、やらないといけないとは思いますが、あわせて公聴会のような形で行政から説明し、市民からの意見を聴取するようにしてはどうか。人口3万人程度の市の一番のスケールメリットは、こういうことがやりやすいことではないかと思う。市民の意見を吸い上げるという意味では、資料を読んで理解するまで時間が必要で、そこまで、くたびれてしまって書けないということもあるし、行政と生の意見が交わせるという部分でも非常に良いのではないか。市で設定して、市民が出向いていくというようなかたちだと、あまり負担にならないかと思うので、ご検討いただきたい。

A11. (市長)

大きな話題や皆様方が共通して関心をお持ちの話題については、パブリックコメントに合わせた公聴会というような形も含めて、市民の皆様へ説明をする機会を設けたいと思っている。例えば、えすこトークのように、少人数で話し合いができるようなシステムもある。そうしたことも使いながら、市民の皆様の声聞く機会を持てるように検討していきたい。

Q12. 私の親族が亡くなり、ここ2、3年で農業を始めた。生産・流通に必要なコストを精米5キロ当たり2,811円と見積もった指標について報道されたが、作付面積が小規模な農家を基準とした金額だったと思う。雲南市で農業をしている人の規模を細分化して、さらに何人の人が従事しているかなど、もう少し細かな数字を出して、従事者数の割合と、なおかつ採算の合う損益分岐点的なものを出していただくと、今後の方向性が見えてくるのではという気がしている。JAなどと連携し、ぜひ全国に先駆けて取り組んで、数字的なものを出してほしい。去年、1万4千円になっても赤字の状況。ぜひ取り組んでいただきたい。

A12. (市長)

商店であれば、自分で作ったものをいくらで売るかを自分で決めるが、米の価格は市場で決定されるため、農家に最終的にいくらにするかという自己決定権がないのが一番の課題。そうした意味で「食料システム法」は、お米を作ると概ねこのぐらいのコストがかかっていると示して、消費者に生産コストも考えて米などの農作物を買っていきましょう

ということを促す法律。今まだ始まったばかりで、全国の標準という形でコスト指標を公表しているが、もう少し細かく、例えば平地と中山間地域では当然コストが違うといった部分も示してもらいたいという働きかけを国へしている。同じ中山間地でもコストはそれぞれ違う部分があるので、そこは自社の経営として、経費を把握され、それに基づく最終的に売り値がどれくらいあるかということになる。その辺りの経営戦略を立てていかれるべきだと思っている。少なくとも、平地と中山間地域では当然コストの違いがあって、国の立てる政策が、いわゆるコストを下げて、海外から輸入米とコストで勝負ができるお米を作ろうというのが一つの大きな柱になっている。だから、中山間地域では非常に難しい。そうすると、コストの差を補填するために、中山間地域の直接支払制度があるわけで、国がそれに応じて直接支払制度を充実させて、かさ上げをしてくれないと、バランスが取れなくなるという議論をしている。当然、中山間地域と平地のコスト差を今後議論する上でも、国に対し、中山間地域のコストがどのくらいかかっているというものを示してスタートしなければいけない。そういう議論をした上で、中山間地域で作り続けることができるような施策をしなければとというのはものの、中山間地域、特に雲南地域は非常に難しい。高低差も非常にある中で、同じ商品を大量に作るのは非常に不向きのため、いかに付加価値をつけるか、コストではなく、販売価格で勝負していく。たたら焔米という取り組みをしてきていたり、こうのとりの米として、この自然の中でできた米ですと付加価値をつけて、普通だと1万円のところを1万1千円で売ろうといった努力をしていかなければいけない。

その一方で、土地改良により耕作しやすくなり、あるいは先ほどの中山間直接支払い制度であったり、そうした支える部分も推進していかなければいけないと思っている。農業政策は難しいが、ご意見を伺いながら、しっかりと取り組んでまいりたい。

将来を見据えた今後の施設整備の進め方について

Q：質問 A：市からの回答

Q1. 委託された場合、ゴミ収集はどうなるか。

A1. (市長)

収集部分は直営で継続するため、住民のゴミ出し方法や回数に変化はない。

Q2. 現在利用しているエネルギーセンター等はどうなるか。

A2. (市長)

例えば委託をする場合に、今後どういった形が最も適切かということを検討する中で、この施設について取り扱いを検討していく。

Q3. 新設のゴミ処理施設はどのような形態になるか。

A3. (市長)

現施設は使い続けながら新施設への切り替えを行うため、新規での建設が必要となりその後旧施設は撤去される予定。

Q4. 委託した場合、奥出雲町のゴミ処理委託については今後どうなるか。

A4. (市長)

今後協議が必要で、全面的に一緒にやるか一部を連携するかは未定だが、効率化も視野に入れている。

Q5. 民間委託した場合、県内には2社あるということだが、受託可能か？

A5. (市長)

受託可能で、既に20年近く委託処理方式で運営している事例もありノウハウも十分ある。

Q6. 民間委託により追加の施設投資が必要になる可能性は？

A6. (市長)

現状は追加投資不要で受け入れ可能だと調査している。将来的な老朽化対応は取引関係の中で費用平準化が図られる見込み。

Q7. 幡屋交流センター建て替えについて近くの交流センターと1カ所で共有することはできないか。

A7. (市長)

幡屋交流センターは今年度建設スタート済で予定通り進行中。将来の交流センター、地域自主組織等のあり方は協議中。

Q8. 加茂中学校の改築計画の方向性について。

A8. (教育長)

加茂中学校の健全度を調べ、その健全度に従って検討していくため時期は未定であるが、順次建て替えの検討を行う。

Q9. 掛合体育館の現状と今後の整備計画について。

A9. (教育長)

耐震診断で使用不可となり解体撤去決定。地域行事等利用に支障が出ているため、武道場とあわせて統合し適正規模の新体育館整備を検討中。

Q10. 加茂中央公園のテニスコートおよび周辺施設の整備についての要望に関して、検討されているか。

A10. (市長)

加茂中央公園については公園施設の長寿命化計画というものを既に作っており、その計画に基づいて対策を実施している。現在、野球場の修繕を進めている。今後トイレの改修等、2030年の国スポにめがけた整備を優先している。テニスコートの整備についても計画の中に盛り込みながら計画的に実施をしていきたいが時間がかかっており大変申し訳ない。ご意見があったことを担当部局にも共有し進めていく。

その他市政全般について

Q：質問 A：市からの回答

Q1. 高知県などで人口減少を前提として縮小を含めた行政をされているが、雲南市の行政のやり方を見直しているか。

A1. (市長)

雲南市においても、将来の人口の減少を見据えながら行財政改革を進めていく姿勢。施設であれば公共施設等総合管理計画というものを作って順次見直しを進めている。また、総合センターのあり方を見直しなども今検討を始めているところ。今後も逐次縮小見直しを進めていきたい。

Q2. 学校施設の統廃合や小規模校問題の考え方について。

A2. (教育長)

小規模・過疎化に伴う統合は検討中だが、地域の意見も踏まえ丁寧に議論。規模の大小にかかわらず質の高い教育を重視し、一方的な判断はしない姿勢。

Q3. 小中一貫教育の推進状況について。

A3. (教育長)

令和2年度から開始し、小学校、中学校一貫した義務教育学校も視野に入れているが、連携による一貫した教育の実践の理解促進が課題。幼保、小中、高校の連携も模索し実践している。

<p>Q4. 市政懇談会で出た意見は市政にどう反映されるのか。</p> <p>A4. (市長) すべての意見を政策に反映するのは難しいが、可能な限り受け止め今後の行政運営に活かしていく。</p>
<p>Q5. 赤川だんだん広場は多くの人利用しているが、熱中症対策としてミスト発生機の導入を検討してみてもどうか。</p> <p>A5. (市長) 具体的な整備方法を含め、指定管理団体や地域の要望に応えながら、市も資金の一部負担等で支援を検討する等、担当課にも共有し今後の対策について検討していく。</p>
<p>Q6. JR木次線の存続状況と今後の対応について。</p> <p>A6. (市長) 芸備線は再構築協議会が設置され3年経過、JRの廃止届け出には地元同意が必要な制度に変わった。現在詳細情報はまだ不確定で、情報収集と対応を進めている。</p>
<p>Q7. 雲南市に鳥獣保護区は何ヶ所あるか。そこでは獣の処分ができないと聞いているが、クマの出没する昨今、駆除等が必要ではないか。</p> <p>A7. (市長) 何ヶ所かということとははっきり言えないが、狩猟が禁止されている地域はある。クマの駆除に関しては緊急銃猟できる制度等を活用したりして対応していきたい。また、クマ鈴をつけたりラジオを鳴らしたり等、クマに出会わない対策を普及啓発したりと、そうした対策を進めていきたい。</p>
<p>Q8. 加茂企業団地の進行状況と企業誘致状況について。</p> <p>A8. (市長) 造成は進められており、田部竹下酒造の工場の進出も決定。売却しやすい団地づくりを進め、引き続き企業誘致に注力していく。</p>
<p>Q9. 農水省のフェアプライスプロジェクトを学校、地域で展開してほしい。</p> <p>A9. (市長) 外国産と国産で国産を優先して食べる、あるいは地元で作られた農産物を優先的に選ぶという消費者への働きかけを推進していくという考えは非常に重要。ぜひこうした取り組みは取り入れていきたい。</p>
<p>Q10. 雲南市の人口減少対策は。</p> <p>A10. (市長) UIターンや子育て世代の定住促進に注力。住宅対策、就職支援、キャリア教育等を進め、若者の流入を図る。少子化を止めることは難しいが、継続して取り組む。</p>

Q11. 農業委員を市議が兼務することに対する懸念は。

A11. (市長)

法律上問題なく、議決で承認された。農業委員会は多人数で議論決定し、特定議員の発言優先は控えるべき。議員個人の資質に依る部分もあるが、公平に運営されることを期待。

Q12. 学校の統廃合や公共施設の縮小は誰が決定するのか。

A12. (市長)

地域住民の意見を尊重しながら行政・教育委員会が判断。地域の声を聞くのは重要だが、市全体の持続可能性も踏まえたバランスが必要。地域組織との連携も模索している。

Q13. 小規模校の存続理由と教育の質については。

A13. (市長)

小規模であっても工夫して質の高い教育を提供しており、「大きい学校が良い」「小さい学校が悪い」という考えは誤解。地域の宝として継続を目指している。

将来を見据えた今後の施設整備の進め方について

Q：質問 A：市からの回答

Q1. 比較的安いと言われる処理委託も 30 年間で年平均 8.6 億円となり現在より高くなるのではないか。

A1. (市長)

ゴミの処理経費というのは現在でもかかっている。今数字を持ち合わせていないが、ほぼ同額か、それ以上の金額、現状施設が老朽化しているということを考えると、修繕も含め同程度それよりも多くの金額をすでに要している。ゴミ処理はかなりの金額がかかるということは、まずご理解いただきたい。そうした中で今後、将来にわたってインフレのリスクもある中で、どうやって安価にコストを下げていくかということを現在検討している。

Q2. ゴミ処理施設と今のゴミ処理施設の改修で対応できないか。

A2. (市長)

既に改修を、かけながら取り組んでいる。雲南市の場合は RDF というものを作るということで再処理をするような構造になっているが、どうしても設備、機械というのは一定程度かければ当然壊れるという中で、現在もかなり修繕をかけてやってきている。さらに、最終処分場も、将来満杯になることも見えてきている。多少は余力があるが、今の施設を使い続けるという選択肢は難しいと考えている。そういう意味で、何らかの対策を考える時期にあるということをご理解をいただきたい。

Q3. 民間委託をした場合に途中で業者が撤退するということを避けなければいけないが、その対策はどうか。

A3. (市長)

絶対そういう可能性がないということとはなかなか申し上げにくいところだが、安来市の例にもあるように、ある程度安定した対策がとれているということ、それから市内には一つの業者だけではなく、複数の業者あるいは今後も建設される、そうしたお話も民間の中では聞いているところ。そういうものも見ながら、安全に対策をしなければいけないということで、相手企業との契約をしっかりと工夫しながら、複数年などで担保しながら進めていく必要があると考えている。

Q4. ゴミを業者に委託した場合に利便性が悪くなり利用しづらくなるのではないか。

A4. (市長)

ゴミの収集、あるいは持ち込みゴミも含めてそのあたりはこれまでと変わらない。市民の皆様にとっては、基本的には大きく変わることはない。焼却の方法を変えるとすれば分別が少し簡単になるというぐらいの違いはあるかと思っている。

Q5. ゴミの処理に伴って、熱源を有効的に活用できないか。

A5. (市長)

ゴミの処理における発電を考えると、現在の 30 t では不可能。

90t から 100t を超える大きな負担となれば、発電という形で使うことができる。そういった意味で小規模で活用ができるのは、確かに熱というものは考えられる。ただ、熱を活用する場合は、運搬が非常に難しく、処理施設も近隣でなければ、熱源は利用できない。また、1市2町のゴミの量を考えると、日中しか燃やさない。半日や夜間での焼却もしないため、昼間しか熱源がなく、安定的に供給できない課題もある。そういった意味では熱源の利用は直営で建てる場合には考えなければいけない課題だが制約もある。

Q 6. 現在の財政状況ではできる限り自制すべき。各町の我慢の部分は我慢して財政が安定してから考え、最優先は日々のインフラの多くの設備改善をすべき。

A 6. (市長)

まず現在の雲南市の財政状況について。確かに厳しい財政状況ではある。しかしながら、危機的な状況というほどではないということは、まずご理解いただきたい。今後事業を進めていく上で、安易に考えていくと、非常に厳しいときが来る。ただそうならないように計画的に事業を実施し、あるいは行財政改革を進める必要がある。その他の公共施設で見直しをする中で、安定した財政運営をしていく必要がある。市民のみなさんに見える財政運営をしながら、しなければならないことはしていくという考え方で進めたいと考えている。

現状の施設を使えるだけ使い続けるということは、私もそういうスタンスだが、それができなくなったときに、市民サービス、あるいはこうした維持活性化ができなくなる。雲南市としては大きな後退になると考えており、必要なことはしながら財政をコントロールしていくということが私どもに求められている課題だと思っている。

Q 7. 木次中学校の整備検討委員会の進め方と経過について。造成工事で4億円は高いのではないか。

A 7. (教育長)

令和2年度に調査をはじめ、建て替えを決めたところ。その後、木次中学校整備検討委員会を立ち上げ3年間議論をさせていただいた中で、令和7年度に現地での切り下げで校舎を建築と決定をさせていただいた。以前は、現地で今の校庭のところに仮設校舎を建て、今の校舎を取り壊して建てる案があった。しかし、仮設の方が高額になり約8億近くかかることがわかった。また、校舎建築後仮設校舎を取り壊す事になるため、何も残らないのに8億円をかけるメリットが無いという意見もあった。その中で敷地を切り下げたらどうかという意見にまとまった。令和8年度には基本設計、実施設計に着手をしてその後、工事を進めていき、令和13年度に新しい校舎での学校の運営を開始するスケジュールで現在進めているところ。

Q 8. 木次中学校周辺のサル（獣被害）について対応は考えているのか。

A 8. (教育長)

木次中学校周辺のサルの問題について。木次中学校に限らず市内学校近くでサルが出ている。子供たちには安全に気をつけるところで、市として箱罠、サルが好きそうな誘引物を置かないよう取り組みを行っている。

神出鬼没なところもあり、学校でも注意しながら、安全に気をつけていきたい。

Q 9. 木次中学校も含めて、子供たちが減ってきている。中学校の集約や交通網の整備を考えるべきではないか。

A 9. (教育長)

木次中学校と三刀屋中学校の統合というところで、今回木次中学校を建築するにあり、そういった意見いただいている。木次中学校の建設にあたり、今後10年以上の生徒の推移を考えた計画となっている。木次中学校は10年後も、通常学級の6クラス維持が見込める。そのため、統合という形では今のところ考えていない。ただし、30年後40年後に関しては定かではない。ただ、当面の間は6クラスを維持する（1年2クラス）。

<p>今回の中学校建設については、現在実施設計をしているところだが、様々な形で使える教室を設ける予定。統合した場合も想定が少しだが考えられている。</p>
<p>Q10. 中学校の後には木次小学校の整備が必要になるが、何か考えはあるか。</p> <p>A10. (教育長)</p> <p>木次小学校についてはまだ検討段階に入っていないが、今の場所が浸水想定区に入っており、この場所についてもまた考えていかなければならない。場合によってはかさ上げ、又は2階3階を校舎にということも含めて考えていかなければならない。</p>
<p>Q11. 木次中学校建設工事中に木次体育館の使用はどうか。</p> <p>A11. (教育長)</p> <p>木次中学校の建築中でも木次体育館は使用が可能。木次中学校の体育館も改修に入るが、校舎の建築とずらしてスケジュールを調整しながら実施する。さらに、木次中学校体育館の整備中は、木次体育館の他に、斐伊体育館の使用が増えるの見込んでいるが、調整しながら使用する予定だ。</p>
<p>Q12. 掛合分校の校舎建て替えと掛合体育館建設については、別物として考えるべきではないか。</p> <p>A4. (市長)</p> <p>掛合体育館については、掛合小学校、中学校の体育館を掛合分校も使用している。現在は空いた時間に掛合分校の体育の授業を入れている状況。非常に調整に苦慮しているところ。また、掛合分校建設時に、施設は自治体が用意する事となっている経過もある。しかしながら、一番は掛合地区の人達が日中スポーツ利用や文化活動の拠点として利用ができるように考えることが大切だと考えている。その中で掛合分校も体育館を使っていくという考えでいる。併せて隣接する体育振興施設も老朽化しており、今回一体的に機能を集約化し整備する予定となっている。</p>
<p>Q13. 今後の大規模事業に関して施設の利用状況、これからの利用計画、維持費、利用者の視点が入った計画、人口減少をどのように反映していくか。</p> <p>A13. (教育長)</p> <p>雲南市のスポーツ施設個別施設計画の中で、10年後も試算して、利用状況の方も計算をしている。大東公園体育館、掛合体育館等、木次体育館も含めて、10年後も、ある一定の利用者数が見込めて、この施設は必要であると考えている。維持費につきましては、人件費等が上がっていくため、今後も上がっていくのではないかと想定している。利用者に関しても、利用者の方にアンケート等も含めて利用状況をお聞きしている。一番多いのは「トイレを改修してほしい」という利用者の声。計画的に修繕と改修等もしていく考えだ。</p>
<p>Q14. アスパルの空調設備熱源転換とはなにか。 また雲南市にある新エネルギー会社の契約を考えているのか。</p> <p>A4. (市長)</p> <p>アスパルの空調設備熱源の転換については、今まで化石燃料を使っていたが、電気に変えるということ。</p> <p>2030年の国スポの会場となっており、空調の再整備が必要な中、国に全額補助していただく事が決まった事から、速やかに整備する予定だ。</p> <p>新エネルギー会社との電気契約については、指定管理者の皆さんのご判断になるが、可能であれば、市の取り組みにもご理解をいただきたいと考えている。</p>

その他市政全般について

Q：質問 A：市からの回答

Q1. 木次の中に三つの交流センターが必要なのか。集約して街部全体として取り組んではどうか。あるいは地域作りとして適正な規模を検討すべきと考える。規模差が自主組織ごとにありすぎて小さな交流センターは統一すべきではないか。

A1. (市長)

自主組織の今後のあり方につきましては、地域の住民自治ということからスタートしている。この点について行政側で大きく誘導するのではなく、地域の中でしっかりと議論をしていただき、地域の住民の方々が納得できる形が一番かと考える。まずは地域自主組織連絡協議会等で、今後のあり方について検討いただければと考えている。また、規模が小さくても、地域の意向が一番と考えている。今後も行政として継続的な支援を検討していく。今後もしっかりと皆さんの中で、議論が進むことを期待している。

Q2. 民谷交流センターは建て替えが必要なのか。

A2. (市長)

交流センターの建て替えの必要性に対して意見もあるが、地域の考えがまずあるという中で考えられるべきものと思っている。規模が小さいからといって不要だということは、行政としては申し上げにくい。ただ、より効率的な整備をするパターンとしても、効率的なあり方かどうか投げかけている状況。そうした意味で、それぞれの地域が、自分のところだけではなく、他の地域の実情もご理解を賜りながら、雲南市全域として、「えすこ」になるよう目指していきたいと考えている。

Q3. 職員が足りてないから自主組織に負担を押しつけているのではないか。

A3. (市長)

行政改革を進める上で今後職員の体制をいかに効率的な体制にしていくか、という議論は当然必要だ。これまでも自主組織に負担を押しつけているとご意見をいただいているが、一定程度ご協力をお願いする部分がある。やはり主となるのは住民自治の部分だ。できる限り自主組織の皆様に、あまり大きなご負担が出ないように工夫しながら、見直すべきところは見直しながら、今後の取り組みを進めてまいりたいと考えている。

Q4. 市民からの報告や要望に対し市職員の対応や処理体制が遅い。

A4. (市長)

こうしたご意見を真摯に受けとめさせていただき、接遇の改善や、あるいは効率的迅速な事務処理に引き続き取り組んでまいりたいと思っている。お気づきの点があればご指摘をいただきながら、逐次改善を図っていききたいと考えている。

Q5. 今後の移住定住対策について、どのような政策を考えているか。UI ターンしてくれる若者層が増えることを願っている。また、この地域に生まれた子が地域に残る政策、そのためには働く場を育て、考え方を变えるなど、地域力のアップが必要ではないか。

A 5. (市長)

まさにご意見の通り。この地域で生まれたお子さんが将来的にこの地域にもどって来ていただき、また支えていただくそうした体制作りというのが大変重要と考えている。そのためには働く場所の確保や、子育て世代の意識の変革、こうしたものが大変重要かと思っている。雲南市では総合計画などの基本姿勢として変わらず変えるということを申し上げている。何を残して、何を变えるべきなのか、しっかり議論をし、若者たちが帰ってこられる、そして帰ってきたいと思われる部分を伸ばして、帰ってきたくないと思われる部分を変えていく取り組みを、しっかりと進めていきたいと思っている。特にUターン対策として、ここ4年間ですが、高校卒業したときに、雲南市のLINEなどを通じて、繋がり続けるという取り組みをやっている。SNSを通じて、雲南市の情報や働く場所、そういったものを逐次情報提供をし、何とか帰ってきていただけるきっかけ作りを取り組んでいるところ。また帰ってこられなくても、今大阪や東京で雲南市にゆかりのある若者、特に20代あるいは学生も含めてですが、そういう方とも交流の場を作り始めている。現在は県人会というものがあるのですが、県人会はどちらかというと年配の方が多く加入いただいている。今、雲南市では若い方々とも繋がり続けたいということで、東京あるいは大阪で働いているが、将来は帰りたいというような思いを持っていらっしゃる方に、繋がりを作ってこちらへ帰ってきていただくきっかけを作っていくというような取り組みを進めている。

Q 6. 空き家が増えてくるが市の対策はあるのか。

A 6. (市長)

空き家の問題は二つある。一つは空き家を使い続け、経済価値を保ちながら、家を流通させるという問題が一つ。もう一つは、危険になった空き家をどうするか。危険な空き家については一昨年、仮執行も開始したが、まずは所有者の方、相続人の方にその適正な管理をお願いし、今年度も自ら撤去いただいたケースもある。そうした取り組みを着実に進めていく必要がある。また、利活用していくという意味では、空き家バンクや空き家の情報提供するシステムのものを使って、流通をしようとしている。これまでの取り組みに加えて、特に木次の街の方では、外部の企業さんや外部人材も入りながら、空き家を活用していくというプラットフォームの立ち上げに向けた取り組みや、民間資金を何とか導入をして空き家が流通するそうした体制作りをしようとしている。なかなか一筋縄でいかない問題ではあるが、まずはその地域の自主組織の皆様や地域住民の方の取り組みを通じて、空き家を次の人に貸す、あるいは渡す、そうした活用していこうという意識がないと回っていかないというところがある。皆さんとご協力をしながら新しいシステム新しい取り組みを今後も進めていきたいと思っている。

Q 7. 木次駅から三日市、八日市にかけての市街地活性化をもっと進めていくべきではないか。

A 7. (市長)

この地域は市内の中心市街地の一部でもあると思っている。この木次の駅前通りは、雲南市で一番ホットなところであり、色々な取り組みが進みつつあるところだ。外部の方々や地域おこし協力隊の協力により、空き家の改修や賑わいを取り戻そうというような動きもある。このような動きをまず加速させながら、今後の木次の駅前を含めた対策を考えていかないとと思っている。現時点で特に木次の駅前につきましては、整備する財源の検討も行っており、財源の調達が可能となれば、検討しながら前に進めていきたいという思いだ。少し時間がかかっているところだが、引き続き地域の皆様、そしてプレイヤーの方々と一緒に創造のまち作りと言っているが、様々な力を借りながら、一つのモデル地区として、まずは進めてまいりたいと考えている。

Q 8. 斐伊川水系の整備事業の現況を伺う。

A 8. (市長)

河川整備については、大きく斐伊川流域の河川整備事業になる。現在は3点セットの2つが終わり、最後大橋川の改

修というところ。今現在既に動き出しており、これをまず加速させることが必要だ。それ以外にも、下熊谷の道路の堤防対策（振動対策）。私も常々国土交通省に対して、必要性を訴えているところだ。国としては、まず3点セットが優先になっており、ある程度目途がつく段階になれば、その他の事業に展開していただけるのではないかと考えている。いずれにしても、しっかりとやるべきことを伝え、そこの整理を促していくことを私もしっかりと頑張っていきたいと考えている。

Q 9. クマ対策について、各自で対策することも必要ではないか。

A 9. (市長)

非常にご心配をされる行動や事件について繰り返し報道されており、ご心配することが多いかと思っている。しかしながら東北、東日本と比べまして、西日本におきましては、それほどクマに対する被害があまり多くない状況だ。以前、島根県内で起こった人身被害というのは、山に入るときに、爆竹を鳴らしたり、クマ鈴を持ったりして、自分はここにいるよということを知らせて山に入っていくが、事故が起こったケースを聞くと、やはりそういったことを怠ってクマを驚かせてしまい襲われたというケースがあると伺っている。そういう意味では、まずはクマに自分の存在を知らせるというような対策、これがまず一番有効であり、クマの誘引の材料となるような柿や栗を取っておく、あるいは生ゴミを捨てないなど、要因を防止する対策をとっていきたいというふうに思っている。また島根県内においては、島根県がクマの駆除というものは行わないという形になっている。民家に近いところに複数回出てきたような状態もあるが、そうでない場合は、まずは保護のようなことをおっしゃっている。ただ雲南市としては、住民感情というのをしっかり県に伝えて、県の方において、しっかりとクマ対策についての今後検討を促していくことが必要だと考えており、今日いただいたご意見も含めて、今後しっかりと県に働きかけをしてまいりたいと思っている。

Q 10. 旧市役所本庁舎跡地の利用方法について。

A 10. (市長)

申し訳ないがまだ何も決まっていないという状況だ。こうした市有地は他にも多数持っている。この市有地の活用に関しては、地域の皆様のご提案やそうしたものを受けながら考え、活用を考えていくべきと思っているところだ。また今後も様々なご提案をいただきながら、このあり方については考えていきたいと思っている。

Q 11. 民谷の自衛隊施設および火薬庫誘致の現状について。

A 11. (市長)

先日の議会で議員の質問に回答させていただいたところだが、現在推進する方から要望をいただいている。その要望の内容は、火薬庫や弾薬庫ではなく、自衛隊の小規模な訓練の施設といったものの可能性はないのかご要望をいただいている。また、民谷ではそういったものについて現状は結論が出ていない状況と認識をしている。現状においては、研究段階であり、自衛隊に必要なものを要望しても、自衛隊は動かない。市民の皆様に説明もできないような段階であり、今後どういった施設が可能性があるのか、市民への影響なども踏まえながらその可能性を研究している段階であるため、現状においては、そういう状況だということをご理解いただきたいと思います。

Q 12. 道路の修繕箇所を見つけて連絡したが、回答も無くそのままにされていた。改めて連絡をして確認をしたが、共有されていなかった。情報共有をし、市民のへの安全啓発を行う事が大事ではないか。職員への指導をしっかりとしてほしい。

A 12. (市長)

まずは情報共有も含め、また発言の内容も含め、大変ご不快な思いあるいはご心配をおかけした。まずもってお詫びを

申し上げる。今日のご発言もしっかりと持ち帰って、体制あるいは情報共有のあり方、そういったところについて考えて議論をし、改善に向けて取り組みを進めたいと思う。

Q13. 斐伊川河川整備計画の進捗状況はどうか。また、市民への情報提供が足りなのではないか。

A13. (市長)

まず斐伊川河川整備計画の関係について。現状ではまだ国交省において事業の着手はなされていない状況だ。測量、概略設計もまだ動いていないと私は認識している。そういった意味で、できるだけ早期の事業への着手を現在求めているところだ。ただ、現在予算が大変厳しく見通しが立たない状況との事であり、継続して要望してまいりたい。また、市民への情報提供について先ほどご意見をいただいた。市が今抱えております事柄は、かなり膨大であるため、その全てを市民の皆さんにお伝えするご説明をするというのは不可能な部分がある。そうした中でも関連する方々に対しては、ご説明をしたりご意見を伺ったりしながら進めてまいりたい。

Q14. 公共施設等について、今までどのように施設が利用されてきたか。例えば、体育館にしても、様々な施設がある。それぞれの施設がどのように利用され、利用件数や人数がわかるような形の中で、どのように直していくか市民、利用者の立場に立って考えてほしい。また、雲南市内にはたくさんの施設があるが、利用状況が毎月わかるようにできないか。

A14. (市長)

ご指摘の通り、この施設が利用目的に応じてそれぞれどのように利用されているか、ということを踏まえながら、どのような検討をしていくか、お伝えしていかなければならないというのはご指摘の通りだと思っている。

その上で、さらにそれぞれの施設の利用状況については、ホームページやインターネットで公開を私はしていると思っていたが、していなかった。今後検討していきます。

Q15. いろいろな計画の中で、人口の問題が一番問題になるが、雲南市は何をもとに計画を立てているのか。この推計を基本にしているのか？

A15. (市長)

人口推計は、現在国の推計を基本としながら、今まで通りであればという推計だ。そうした中、何とか人口問題を少しでも改善をしたいという施策を打って、その施策の効果も期待しながら、今後の将来を考えているところだ。国の人口推計を基礎としながら、雲南市としてこういう施策をするから、例えば合計特殊出生率は何のぐらいに引き上げたいとか。そのあたりを少し反映し、施策の効果がどの程度出るかということもあるが、常に見直しを行いながら取り組んでいるところです。

Q16. 固定資産税が旧町村で違うままである。見直しの考えはあるのか。

A16. (市長)

固定資産税については、国の評価基準に基づいてそれぞれの土地を評価されている。〇〇町だからこうだというような話ではない。接道要件、あるいは搬出するときの幹線との道路の距離などによって評価が異なる。評価基準については個別に対応させていただく。また、異議申し立てといった制度もある。適正な課税に努めてまいりたいと考えている。

将来を見据えた今後の施設整備の進め方について

Q：質問 A：市からの回答

Q1. 持ち込みゴミはどうなるか。

A1. (市長)

持ち込みゴミの収集は直営で行っており、基本的にはこれまでと変わらない予定だ。

Q2. ゴミ処理施設はいつ頃新築や建設の方向性が決まるのか。

A2. (市長)

できるだけ早期に方針を示し、議会や市民に説明しながら進めていく。具体的な時期はまだ申し上げにくいですが、特別委員会で検討中であり、市政懇談会での意見を踏まえ議論を重ねて早急に方向性を決定する。

Q3. 当初は建設ありきだったが、途中から委託を検討することになった。最初から委託を検討すべきではなかったか。

A3. (市長)

ご指摘はごもっとも。当初は自区内処理という思い込みもあったが、方向修正は大切だと考え、昨年度に再度検討を行い、委託も検討している。反省している。

Q4. 30年間運営した場合、自前整備と比べて2割の費用削減しかないが、それが最良のパターンと考えているのか。

A4. (市長)

経費面では2割の削減は大きいと考えている。安定的な運営も含めて総合判断が必要だが、現時点の試算では委託の方が経費面で優れていると考えている。

Q5. 処理委託が主流となるが、民間の受け入れキャパシティは十分か。

A5. (市長)

島根県内の業者の調査では現在の施設で十分に受け入れ可能との結果が出ている。キャパシティに関しては心配ないと思われる。

Q6. 外部民間処理施設はどこにあるのか。民間委託の際、適正なゴミ処理がされているか、チェック体制はあるか。

A6. (市長)

島根県内に2社あり、松江市周辺に拠点がある。県が環境面などの検査とチェックを行っており適正な処理がされているが、市としても適正な処理を確認する手続き・体制を整える予定だ。

Q7. 現在の建物はどうするのか。

<p>A 7. (市長)</p> <p>委託の場合、使わなくなった施設は撤去が必要だ。改修や住み替えの可能性は今後の検討課題。撤去費用は建設費用に含まれておらず別途かかる。</p>
<p>Q 8. 木次中学校の建て替えや統合は。将来的な合併の可能性は。現在の建物はどうするのか。</p> <p>A 8. (教育長)</p> <p>現在 2 クラス体制を維持できる見込みで、10 年先も統合は想定していない。20 年後以降は未定ですが、今後も学級数を見据えた適正規模で計画 중이다。</p>
<p>Q 9. 掛合体育館の整備や建替えは必要か。費用対効果をどう考えているか。</p> <p>A 9. (教育長)</p> <p>旧体育館は耐震上の問題があり、改修より建替えの方が費用対効果が良いと判断した。人口減少の中で規模の適正化を検討し、旧体育館の解体後に新たな複合施設としての建替えを計画中。時期は未定。</p>
<p>Q 10. 三刀屋文化体育館（アスパル）の空調問題と補助金については。</p> <p>A 10. (教育長)</p> <p>空調設備が劣化しているため、国の全額補助金を確保し、今年度調査設計、来年度改修を予定している。</p>
<p>Q 11. 大東公園体育館について新たな財政負担は。</p> <p>A 11. (教育長)</p> <p>現状維持を基本としており大きな新たな財政負担はない。老朽化による修繕（床やトイレの改修）は要望に沿い検討している。</p>
<p>Q 12. 体育館やこども園の冷暖房設備は。</p> <p>A 12. (教育長)</p> <p>教室にはエアコンがあるが、体育館には設置していない。体育館に設置する場合は大規模な改修が必要で費用もかかるため、現時点では即時の設置予定はない。こども園の遊戯室は順次対応している。</p>
<p>Q 13. 保育所や小学校の人数が減った場合の統合判断は。</p> <p>A 13. (教育長)</p> <p>こども園は 3 人を目安に運営を勘案し、1 人になった場合など休園措置もある。小学校は人数のルールはなく、地域や保護者との相談が重要だ。</p>
<p>Q 14. 中学校の部活動の地域展開によって部活動できない生徒が出る可能性は。</p> <p>A 14. (教育長)</p> <p>地域展開は部活動機会を減らさないための仕組みであり、生徒が希望する活動にできるだけ参加できるよう工夫している。通学手段など課題はあるが対応を進めている。</p>

Q1. 体育館の多目的利用や避難所としての活用は。

A1. (市長)

体育館は指定避難所として活用しているが、災害種別や規模によっては交流センターが先に使われる場合がある。避難環境の改善は課題だ。

Q2. アスパル施設の Wi-Fi 設置希望について。

Q2. (市長)

ご意見として承る。

Q3. アスパル周辺の水害対策について

A3. (市長)

河川改修や頭首工の改修が必要であり、予算確保が課題。改善に向けて引き続き取り組む。

Q4. 市施設の全体維持・ビジョンや施設の統廃合について。

A4. (市長)

公共施設等総合管理計画を策定し、残す施設や統合を検討している。個別の廃止は地域の理解を得る丁寧な議論が必要だ。

Q5. 橋やトンネル、水道など社会インフラの維持について。

A5. (市長)

将来的な効率化を図りつつ、住み続けられる整備を目指している。例として水道管の見直しなども検討している。水道施設はまだ更新ピークに達していない。

Q6. 財政状況や住民税引き上げの可能性は。

A6. (市長)

財政は厳しい中、年度ごとに工夫し健全化を図っている。住民税の引き上げは法定率の制約等で難しく、交付税の減少要素もあるため慎重に対応する必要がある。住民税を引き上げることなく、財政健全化を図ることが必要だと考える。

Q7. 旧飯石郡地域等への支援や地域間の格差是正について

A7. (市長)

農村地域と中心地域との共存共栄を目指し、企業誘致を含めた生活基盤の確保を進めている。地域特性を踏まえた施策を展開する。

<p>Q 8. 道路愛護や河川の浚渫撤去についての要望は。</p> <p>A 8. (市長) 草刈り等は市民の協力を得ており、民間へ委託するなど効率化も進めている。河川の浚渫については、県管理河川が多く、基準を満たした場合、県に働きかけて対応している。</p>
<p>Q 9. 地域交流センター整備や旧小学校体育館の老朽化対応は。</p> <p>A 9. (市長) 交流センターは計画的に整備中で、旧体育館は地域拠点として重要と認識している。財政状況をみながら修繕を継続し、安全面を確保しながら、あるものを活用するという考えだ。</p>
<p>Q 10. 農業用水不足・渇水対策の現状は。</p> <p>A 10. (市長) 尾原ダムの貯水率は約8割で、今後の気象状況を見ながら対策を検討する。</p>
<p>Q 11. 免許証返納者や高齢者への割引制度拡充は。</p> <p>A 11. (市長) 割引券などの制度はあるため、今回のご意見も踏まえさらに充実を図っていきたい。</p>
<p>Q 12. キューロコンポスト等ゴミ削減の取り組みについて。</p> <p>A 12. (市長) 取り組み強化を進めており、職員も普及に向け努力している。</p>
<p>Q 13. 防衛施設の整備・誘致についての考えは。</p> <p>A 13. (市長) 現段階は情報収集・調査研究段階であり、慎重に検討している。</p>
<p>Q 14. 三刀屋給食センターの現状は。</p> <p>A 14. (市長) 民間に譲渡済みで、経営については民間企業が検討中の段階と認識している。</p>
<p>Q 15. 議員と農業委員の兼務についてどう考えるか。</p> <p>A 15. (市長) 法律上問題ないが、兼務のあり方は議会で議論されるべきものと考え、コメントは控えたい。</p>
<p>Q 16. 市職員名簿が市報で非掲載となった理由は。</p>

A 1 6. (副市長)

全国的に個人攻撃の防止のため個人名掲載をやめている。様々な問い合わせには、きちんと名前を名乗って対応させて
いただいている。ご理解いただきたい。

Q 1 7. 市職員の地域活動への参加が減ったと感じる。

A 1 7. (市長)

職員数の減少が一因で、地域の活動参加を職員に促しており今後も協力体制を強化する。

Q 1 8. 選挙ポスター掲示板の設置場所が安全でないため移設要望。

A 1 8. (市長)

道路沿いで危険なため、バス停など広い場所への移設が望ましいという意見をいただいている。対応検討したい。

将来を見据えた今後の施設整備の進め方について

Q：質問 A：市からの回答

Q1. ゴミ処理施設の整備について。現在のいいしクリーンセンターの修繕等で維持はできないか。
委託方式についての考え方を教えてほしい。

A1. (市長)

今後もいいしクリーンセンターを活用する。ただ、焼却や最終処分施設の老朽化の問題もあり、新規整備や委託方式の検討は必要だ。委託方式は整備費用や運営費が抑制でき、柔軟な対応が可能になるメリットがある。

Q2. 今後の人口減少を考えると不安だ。

A2. (市長)

もう少し人口は減る。2万人維持できるようにしたい。委託のほうが動きやすいと考える。委託の間に合理的な方法を、次の段階で考えていく。委託なら10年で切れることもできる。それもメリット。施設を建てると（人口が減ってきている中で）無駄な経費がかかってくる。

Q3. 他の市町村も処理委託をした場合、民間事業者のキャパが対応できるのか。安来市よりも費用が高くなることはないか。

A3. (市長)

雲南市のゴミの量30トン是比较的少ない。民間事業者が受け入れできないといった話は伺っていない。全国的に直営から民間へという流れだ。今後の民間投資も見ながら、いかに安価で安定して確実に処理できる方法というものを検討していく。

Q4. ゴミ処理の広域化の影響は。負担が大きくなるのではないか。

A4. (市長)

広域化で安くなる高くなるとは明確には申し上げられないが、一般的には広域化をして、より大きな施設で処理することで単価は下がる。100トンクラスで24時間操業の炉だと発電もできる。そういう付加的な効果もあるため、広域化すればコストは下がるはずだ。単独で建てるよりは安くなると思っている。

Q5. ゴミの持ち込み、分別、回収回数はどうなるか。

A5. (市長)

収集は直営で変わらないので、基本的には回数、持ち込み場所や時間は変わらない。分別は焼却方法により変わる可能性はある。現在の分別は非常に難しい、複雑なイメージなので、もっとシンプルな分別方法も検討できる。ゴミ削減も進め、分別仕分けを再設計したい。

Q6. 今後40年かけられる予算をどのように見積もっているか。

A 6. (市長)

今の中期財政見通しは5年だが、それでもぶれ幅はかなり大きい。30年40年の長期スパンでの投資は現実的ではない。数年間程度の投資は、ある程度計画を立てるとできる。それと毎年の収支状況を見ながら、微妙なバランスを維持していかなければならないと思っている。令和7年度も貯金を崩さずに、さらに貯金ができた。起債償還も考慮して計画的にやっている。

Q 7. 吉田総合センターの改修は検討にあがっているか。

A 7. (市長)

中期財政計画には上がっていない。今後の効率的な拠点整備を進める上で、まだ要素が足りないと思っている。

Q 8. 吉田小学校の統合を含め、学校のあり方について市全体で考えるべきではないか。人数が少ない学校の統合はどう考えているか。

A 8. (教育長)

統合ありきの考え方ではない。地域に学校があることは大事。地域に学校があるかぎりはICT機器の活用や交流学习も含めて学びを充実したい。

吉田小学校は、子どもがいない学年（入学なし、転出）があり、少し先になると現在13名の児童が来年度は8名、再来年は4名になる。極端に減り、学びへの影響を懸念している。現在、保護者の意見を聞いて、地域の意見を聞いて、今年度中に方向性を示したい。

吉田小学校のあり方を考える中で、田井小学校、吉田中学校のあり方も一緒に考えなければと思っている。地域の意見を聞く場を設けたい。

全体としては、市としては地域の核として学校があるということで、できる限り残したいと考える。

Q 9. 木次中学校の建設について。中学校の統合を見越した建設か。令和13年度の市内中学生は何人の見込みとなるか。

A 9. (教育長)

現在は約850名。5年後は750名。木次中学校建設のときに統合とか複数エリアを対象としてはどうかということについて。木次中学校の規模を通常学級6クラス、特別支援学級4クラスの計10クラスを見込んでいる。10年後も10クラスを見込んでいる。各学年2クラス維持できると見込んでいる。近くの中学校との統合はもう少し先での想定、協議になる。木次中学校は今の木次中学校区のために建て替える。

Q 10. 小中学校の体育館利用には制約が大きいとのこと。各小中学校の授業、課外活動等での利用時間をオープンにできないか。

A 10. (教育長)

利用に制約が大きいというのは、掛合体育館が取り壊され、そこを使用していた掛合分校が掛合小学校体育館、掛合中学校体育館を借りられていることや、地域の方も掛合体育館で文化スポーツ活動をされていたが、日中は授業で使われ、放課後は部活動で使われていることから、小中学校の体育館利用に制約が大きいということと思っている。活動時間のオープンはできるが、週によって活動内容が違っているので、一概に細かくはできないが、小学校は80%くらい日中利用、中学校は40%利用。平日夜間は小学校体育館40%、中学校体育館30%利用がある。

Q11. スポーツ人口の減少と10年後の利用を考えての計画か。

A11. (教育長)

スポーツ施設の個別計画では、10年後もある程度一定数の利用が見込めると考えている。アスパル、掛合体育館、大東公園体育館も10年後を見込んで計画している。

Q12. 掛合体育館について。経費をかけず小さなものでよいのでは。

A12. (教育長)

掛合体育館はバスケットボールコート1面と老朽化した掛合体育振興センター(武道場)を廃止し掛合体育館に統合する。ある程度経費を抑えながらもあまり大きくないものを建てる。

Q13. 中学生の学力レベルをどう評価するか。

A13. (教育長)

数値的な学力は、全国より少し低く、県と同レベルだ。数値で測れない学力(意欲)は高い、学んだことを活かす気持ちも高い、学習が好きというのも高い、地域に貢献しようとする力も高い。

非常に良い子が育っている。学力的にはもう一歩だが、得点をとっていかうとする意欲が低い。

家庭学習が少ないことはわかっているので、その充実を含め、家庭でした宿題を学校でしっかり見て、頑張ったねと褒めてやるようなことも必要と思っている。

Q14. 人口や税収に対して、市民体育館や小中学校体育館が多すぎる。アスパルーか所に機能をまとめて充実しては。

A14. (市長)

体育館はある程度近いところがないといけない。一か所にまとめてもスポーツ文化活動を充実するのは難しいと考える。大規模なバスケットの試合を呼ぶことはできないが、できる限りたくさんの方がスポーツや文化活動ができる環境とある程度の地域バランスと需要を考えて対応すべき。

体育館は、地域づくりイベントで使われている。旧体育館も地域づくりで使われているので、地域からは残してほしいという声ももらっている。

新築は難しいことを前提に、体育館の地域ニーズは高いと思っている、現状施設を可能な限り使いたい。

その他市政全般について

Q: 質問 A: 市からの回答

Q1. 人口減少、少子高齢化で地域の縮小を見据えた市のあり方を議論すべきではないか。

A1. (市長)

DX等行っているが、最終的には人口を安定させることだ。人口が少なくなっても維持できる体制を作ることが最重要。周辺地域では子育て世帯、若者のUIターンで人口維持していく。持続可能な、一定程度のサービスが維持できる仕組みを作らなければならない。

学校が人口対策のツールになることも現実だが、その辺りを今後どういうバランスをとっていくのかを市民と一緒に

<p>考えなければならない課題だと思っている。</p> <p>何とか周辺地域に人口を持ってくることで、DXでの仕事等を創出するなど、地域を超えてでも働き続けられる環境を作っていく。</p>
<p>Q2. 空き家対策について。企業に買い上げてもらって研修や農業体験の場として使ったらどうか。</p> <p>A2. (市長)</p> <p>補助制度を作ろうとしている。民間で空き家を改修し、人が集まる場所を作ろうという動きがあれば相談してほしい。</p>
<p>Q3. 公営住宅家賃を吉田だけ安くできないか。</p> <p>A3. (市長)</p> <p>公営住宅は制度でガチガチ。国庫補助を返還する覚悟がないと勝手に使えない。家賃は近傍類似と収入に応じたもので決まるという制度。定住促進住宅や公営住宅法の範疇外の住宅は、かなり融通は利くと思っている。周辺地域の賃貸住宅の少なさは、若者が入りにくい要因と考えている。</p> <p>国や県に対して要望を上げているし、住民ニーズについて研究していきたい。住宅事情の改善は考えていきたい。</p>
<p>Q4. 空き家政策のPDCAをどうやって回すのか。</p> <p>A4. (市長)</p> <p>空き家の定義は難しい。国と市では空き家のカウント方法が違うため、空き家の把握数が倍半分違うため、数字的な目標を立てにくい。危険な空き家など一定の要件があるものは掴めるが、ここで言われているのは空き家の流通の問題ではないかと思う。</p> <p>実際の空き家の数字ではなく、流通した数をおさえ、改善を図っていきたい。</p> <p>現在、木次の駅前地区が最先端。民間資金投入で、空き家活用の取り組みが始まっているので、これを水平展開し、空き家の活用に向けて民間事業者の力添えを借りながらできないか模索している。</p>
<p>Q5. UIターン対策で、IターンよりUターン者にもっと手厚くできないか。関係人口は場合によっては地域の負担になる。</p> <p>A5. (市長)</p> <p>Uターンが一番良い。地域の事情がわかるという意味で、高校卒業した生徒に登録してもらい情報を提供する対策はしている。</p> <p>ただ、外の方の力は現時点では取り入れて、まちづくりせざるを得ない。大阪の農業事業者が農地で作業を試験的に開始された。最初から外の方はやってはいけないということだと始まらない。これは外国人の方もしかり。外国人技能実習生増えている。製造業、サービス業だけでなく、農業分野にも外国人の力を必要とする時が来る。そうした方との共生社会をどう作っていくかも必要な視点。</p>
<p>Q6. 農業法人の存続についてどう考えるか。</p> <p>A6. (市長)</p> <p>多様な主体の参入を考えながら、DXでの省力化、後継者確保対策、所得対策、米価の問題、中山間直払制度といった農業政策にしっかり取り組むことが重要。法人存続のための人材育成にもしっかり取り組みたい。</p>

<p>Q7. 民谷交流センターの建設はどうなっているのか。</p> <p>A7. (市長)</p> <p>その必要性は認識し、次の建設は民谷交流センターとしている。ただ、整備内容、どの程度のものにするかは、全体のコンセンサス、市全体のコンセンサスを得ることが必要。今後、協議していきたいと思う。</p>
<p>Q8. 産業関係で、神話や神楽を活用していないのはなぜか。</p> <p>Q8. (市長)</p> <p>神話、神楽、たたらは地域の宝だ。それを発信し活かし、観光も含めた交流人口拡大、地域の皆様の地域に対する誇りの醸成も含めて伝えていきたい。いいものがあっても全国の人にどう伝えるかは難しい。皆さんからもアイデアをもらってやっていきたい。</p> <p>加茂岩倉遺跡で銅鐸が出土して30周年となり、記念行事イベントをする。また、出雲国風土記の1200年の動きもある。この動きに合わせて、雲南地域の風土記ゆかりのものをアピールしていきたい。</p>
<p>Q9. 認知症でも大丈夫な雲南市のため、より良い具体的な行動を。</p> <p>A9. (市長)</p> <p>認知症予防から、認知症になってからも見守り、徘徊者支援などの対策を講じているが、決定打はない。試行錯誤している状況。治療でもいろんな技術がでているが、やはり認知症に対する市民理解、議会への要望、なった方への対策などいろんな側面で認知症対策を充実していかなければならない。全て行政ではできない、地域自主組織、地域と一緒に考えたい。</p>
<p>Q10. 市職員について。雲南市に住む職員を増やしてほしい。スキルアップをしてほしい。</p> <p>A10. (市長)</p> <p>厳しくも温かい意見と、痛感している。市民の意見を職員と共有し市職員のパフォーマンスアップを図りたい。市長になった5年前に比べお褒めの言葉も増えているが、ご指摘いただき改善していきたい。</p>
<p>Q11. 生活道路の草刈りや影切りについて困っている。</p> <p>A11. (市長)</p> <p>道路愛護へのご協力に感謝している。市直営だとすごくお金かかる。皆さんのご協力で生活環境が守られていることはありがたいが、高齢化、人口減少で困っている地区があることは知っている。吉田総合センターに相談してもらいたい。</p> <p>影切りの上部分は、市は道路直上の部分しか伐採できない。所有者に下から切ってもらおうと良いが、実情は難しい中で、地元了承を得たうえでやってもらうなど工夫はあると思っている。</p>
<p>Q12. 公共バスの時間、デマンドバスの利用について。</p> <p>A12. (市長)</p> <p>地域公共交通計画を策定し、時刻表の見直し、バス・デマンドバスの見直しを進めているので、いろんな意見を市へいただきたい。</p> <p>一方で、運転手不足がある。自動運転になればだが、現状はドライバーの確保・負担軽減を限られた資産・手法での検討となり、思うようにならないかもしれないが、ぜひドライバーを紹介してほしい。</p>

将来を見据えた今後の施設整備の進め方について

Q : 質問 A : 市からの回答

Q1. ゴミ処理するときのエネルギー利用について。

A1. (市長)

ゴミを利用した発電は最低でも60t必要、施設の規模が大きくなないとゴミを利用した発電ができない。雲南地域のゴミを燃やすのには1日かからず、エネルギーが日中しか生まれない。24時間フル稼働することで、効率が良く、有効なエネルギー利用ができることから、施設の大型化が進んでいる。建設するとなれば、熱源利用などを考える必要があるが、現時点において、雲南市が想定している施設規模では、有効なエネルギー利用が難しい。建設よりも委託を中心とした効率的・経済的な運営方法も模索していく方向性。

Q2. ゴミの分別、ゴミの削減について。

A2. (市長)

雲南市として、ゴミゼロ社会に取り組んでいるが、ゼロにはならないことから、ゴミをできるだけ少なくしていく取り組みを進めている。インセンティブのある、ゴミが少なくなればなるほど単純にいうと経費がかからない、インセンティブのある方法というのが望ましいと感じている。現在雲南市では、堆肥化等の取り組み(キエーロコンポスト)を推進中で、入手環境の改善にも取り組むよう努める。

Q3. 掛合体育館建設計画について。

A3. (教育長)

掛合体育館については、早期建設を望むご意見もいただいた。ゴミの処理施設建設の目処が立ちましたら、掛合体育館建設についての検討に入る。

また、建設にあたり、実施計画内容を地元要望を絡めて欲しいということだが、既に地元から要望をいただいております。できるだけそれを反映した形を考えている。要望のときにはかなり大きな規模だったが、サイズも考えながらということ。あわせて、掛合体育振興センター(武道場)についても検討していこうと思っている。

その他市政全般について

Q : 質問 A : 市からの回答

Q1. 学校統合について現在の見解は。

A1. (教育長)

本日の説明で木次中学校の建設について、生徒数が少ないので三刀屋中学校との統合について意見があったが、木次中学校の生徒数は、少なくとも現時点であと10年以上は2クラス体制を維持可能と判断している。適正規模、いわゆる中学校は1学年2クラスを維持すると、合計通常クラスが中学校3学年で6クラスになる。学校に全ての教科の先生

が配置できるという状況を目指しているが、木次中学校は10何年先までこの2クラスが堅持でき、当面の間は生徒数が十分いるという状況であり、現在統合という判断はできないと思っている。

掛合小・中学校についても、現在中学校1クラス小学校1クラスで、2年後ぐらいに小学校で複式学級となる可能性があるが、しばらく児童数は確保され、クラスが存続するので、すぐに統合とは考えていない。

しかし、中学校の生徒数が少しずつ減少しているので、こどもの学びという点では、今後検討が必要だと思っている。
(市長)

これまでも、財政を理由とした学校の統合は考えていないと話をさせていただいてきた。背景には、学校というものがその地域の一つのまとまりの拠点になっている。これは歴史的に見ても地域との一体性、こどもたちを地域として育てるという単位としては、やはり学校というものは一定程度のエリアになればいけないのではないかという思いが一つ。学校の規模の大小に関わらずこどもたちに対する教育は、基本、十分になされている。要するに規模が小さいからできない、大きいからできるのではなく、小さいなら小さいなりに例えば授業であれば、少人数教育、極めて少人数教育になればなるほど、実は学校の授業というものは非常に教えやすい。一方で大人数の中で自分が発表したり、あるいはそういった体験もしていく、合同授業をする、将来的には運動会なども複数校規模でするなど、工夫をしながらマイナス面はクリアできるのではという思いがある。

一方で、合理的に統合するとなれば、正直、基本的には雲南市1ヶ所でもいい、中学校あるいは小学校も数校でいい、となれば、地域との繋がりというものが、大きく阻害されてしまう。

これまで、雲南市が進めていたキャリア教育というのは、基本的には地域の皆さんが自分の学校を、自分たちのこどもを、自分のこどもたちだという思いの中でご協力をいただき、本当に雲南市、地域ふるさとを愛していただけなのか、そういった教育ができるのかそこに大きな危惧を思っており、可能であれば、できるだけ現在の学校を残した方がいいのではないかと。その中で工夫をしていきたいと、そういう思いでこれまでも議会答弁させていただいている。しかしながら、吉田小学校ではこどもたちが1学年、2学年いなくなってきた、小学校単体として活動にやはり課題が出てきた。保護者の方だけではなく、地域の方も含めて検討していただき、議論をいただいていると思っている。もちろん現保護者の意見も重要。若い方々、見えない可能性、これをどう評価するかというのは非常に大きな課題だと思っている。そういったことも含めた慎重な議論が今始まったと思っている。そういう意味で大きな支障がなければできるだけ現状を維持しながら。ただ一方でこどもの数が少なくなれば、学校の校舎の数を減らしたいので例えば人数が減った段階で、小学校と中学校が同じ校舎を使う。あるいは義務教育小学校に転換する。そういった選択肢は当然ある。全国でも小規模学校というのはそういう選択肢を、かなり選んでるところもあるのでそういったことは今後状況に応じて考えていきたいと考えている。

Q2. 部活動の地域展開についてどのような取り組みがあるのか。

A2. (教育長)

山間地域の学校編成自体、学校単独の部活動維持が難しくなっている。学校に部活動の種類が1つしかない、その部活しか選択肢がないという現状がある。それを解消するために、地域クラブとして市内各地で活動できる体制を構築し、生徒が希望するスポーツや文化活動を選択できる状況作りを進めている。

活動存続が苦しい雲南市全体で部活動を考えていく。例えば雲南市で野球部が一チームになる。野球がしたい人は地域クラブに集まって活動する体制が構築されると思っている。バスの移動が大変だという意見があったが、昨年度スクールバスを運行して、休日の部活動の送迎を実証でやってみた。吉田地区、掛合地区からは利用者もあった。今後もこのような体制でできるかどうか、国の方に要望し、財政的な支援も含め、要望していこうと思う。行政が保護者の方と連携しながら送迎対応ができればと思っている。

Q3. メディア利用と子どもの学力低下の関係について教育委員会はどう考えているか。

A3. (教育長)

<p>スマホやゲーム等のメディア接触時間が長いことは学力向上の妨げになると考えられており、家庭と学校が連携してメディアの利用時間をなるべく少なくしようとする取り組みや、学習時間確保の取り組みを続けている。</p> <p>今後も継続して家庭と学校が連携して、学びの時間の確保をしていかなければと思っている。</p>
<p>Q 3. 専門高等学校を市内に誘致してはどうか。</p> <p>A 4. (教育長)</p> <p>県等との協議ということになってくるため、粘り強く交渉していく。</p>
<p>Q 4. 移住・定住対策や住宅政策の現状は。</p> <p>A 4. (市長)</p> <p>公営住宅は低所得者向け制度のため市の裁量は限られているが、空き家の活用や賃貸住宅化、地域別賃料設定などを含めた定住促進策を進めている。関東圏以外の UI ターン者向け支援制度も整備し、市が相談対応している。今後も財源確保と体制づくりに努める。</p>
<p>Q 5. 農業・圃場整備の課題と市の支援は。</p> <p>A 5. (市長)</p> <p>圃場整備は完了までに時間を要しているが、中山間地域総合整備事業の活用など小規模整備の実施可能性を検討中。作業効率化のため水路や農道の改修も含めニーズ把握を進めている。</p>
<p>Q 6. 道路や草刈り除草の現状と課題は。</p> <p>A 6. (市長)</p> <p>地域住民による草刈りに感謝しているが、高齢化などで地域での対応が難しい場所もあるため、その際はシルバー事業や市の直営で対応している。無償で全てを行政が行うと莫大な費用がかかるため、地域の協力が不可欠。</p>
<p>Q 7. 掛合球場と掛合小学校跡地の活用計画は。</p> <p>A 7. (市長)</p> <p>現時点で具体的な決定はなく、現状維持としている。今後、地域の意見を聞きながら利活用方法を検討していく予定。地域からのアイデア募集も行う。</p>
<p>Q 8. 野生動物（特にクマ）による被害対策の状況と課題は。</p> <p>A 8. (市長)</p> <p>クマの被害対策は県と連携して行っており、駆除や緊急銃弾体制の整備や猟友会の後継者育成も課題として認識している。国や県への要望も継続しているが、野生動物は保護対象であるため駆除には制限があり、日常的には知識普及、鈴など音を立てて注意喚起する対策を推奨している。</p>
<p>Q 9. 総合センター（地域の庁舎）職員配置や集約についての方針は。</p> <p>A 9. (市長)</p>

<p>掛合総合センターへの職員配置は地域出身者が減少しているため制約があり、今後もできる限り地域要望を反映しつつ運営していく。市全体で自治体業務の集約化は避けがたいが、住民サービスの低下を防ぐ工夫を進める。防災や選挙など重要業務は地域に残す方針。</p>
<p>Q 1 0. 市政懇談会の今後の進め方に関する提案は。</p> <p>A 1 0. (市長)</p> <p>年代別やテーマ別に小規模な意見交換会を開催するえすこトークなども、市民からの申し込みによって随時実施している。今回のような大規模懇談会とは別に小規模単位での開催が可能。</p>
<p>Q 1 1. 地域振興や市内一極集中問題について市の考えは。</p> <p>A 1 1. (市長)</p> <p>都市一極集中の弊害を認識し、周辺地域の拠点整備や公共施設誘致（例として自衛隊基地誘致等）の検討を行い、分散と集中のバランスを保つことが重要としている。地域全体で議論を進め、具体化に努める姿勢を示している。</p>
<p>Q 1 2. 上水道・下水道などの社会インフラ整備の状況は。</p> <p>A 1 2. (市長)</p> <p>上水道は全国的に見て若い施設が多く、更新ピークはまだ先であるため平準化をしながら順次改修中。下水道は集落排水施設から公共下水道への接続促進等で維持経費削減を図っている。掛合町では取水ポイントが多く給水管理の効率化策（貯水タンク設置等）を検討している。</p>
<p>Q 1 3. 安全で教育環境の良い学校教育の維持計画は。</p> <p>A 1 3. (教育長)</p> <p>小規模校の少人数教育の利点を活かしつつ、ICT や複数校合同の行事など工夫を進めている。校舎の共有・義務教育学校化なども含め将来的に合理的な統合を検討するが、地域との繋がりやこどもたちのふるさとへの愛着を重視し、早急な統合は考えていない。</p>
<p>Q 1 4. 林業分野と防災的安全対策を分けて考え、より強力な専門対策室の設立を要望。</p> <p>また、狛友会の高齢化・後継者問題が深刻。税制問題も狛友会の方にとって負担になっているため改善を。島根県への強い要望を期待している。</p> <p>A 1 4. (市長)</p> <p>クマ対策や緊急駆除には全庁的な対応が必要。狛友会の後継者育成や助成制度についても検討し、県や国に対しても強く要望していく。税務面の課題については調査・勉強し、対策を検討する。クマは保護動物であり駆除には制約があるが、知識普及や里山に緩衝帯設置などに取り組み、県との連携も強化する予定。</p>
<p>Q 1 5. 住宅賃料の軽減策を地域格差を踏まえつつもっと積極的に検討してほしい。</p> <p>A 1 5. (市長)</p> <p>公営住宅は所得要件など法制度の制約があり市独自の裁量は乏しいが、地域によって賃料や住宅政策を差別化しないと空き家問題や人口減少が進むことを認識している。今後も UI ターン促進などのため、様々な施策を検討・推進して</p>

いく。

Q16. 自宅近くの山で熊を発見したこともある。

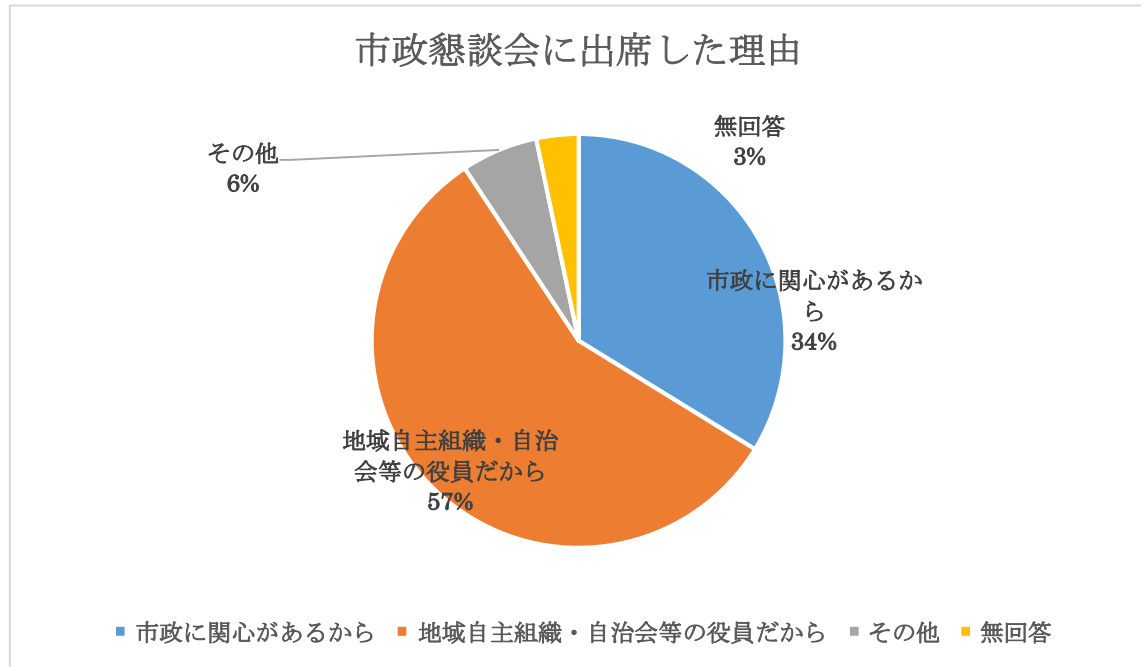
A16. (市長)

有害鳥獣対策としてクマ、シカ対策の強化要望があり、猟友会の人材不足や税負担問題も指摘された。市は県との連携と助成制度の拡充、後継者育成支援を約束。野生動物の保護と駆除の難しさが説明され、啓発活動や緩衝帯整備の重要性が強調された。また猟友会の労務負担を軽減するための行政支援も含め、今後も積極的に対策を検討していく。掛合町には、龍頭・八重滝がある。自然体験ができるものをしっかりとやっていきたい。

令和8年度市政懇談会等に関するアンケート結果概要

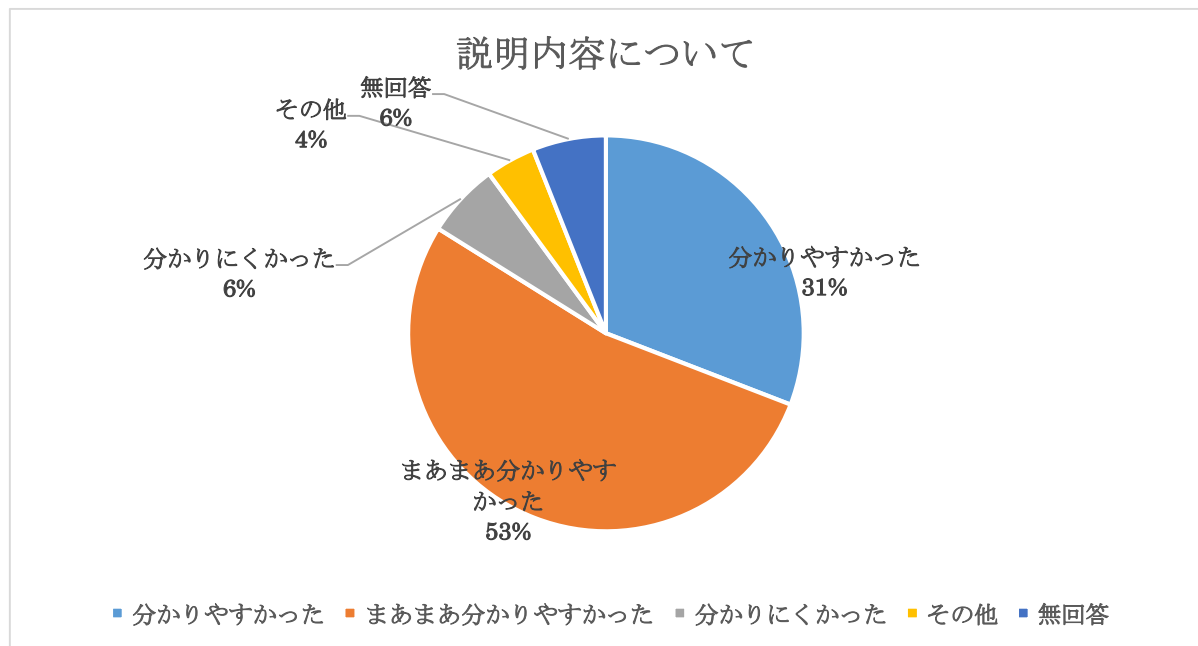
市政懇談会の会場で参加の皆様にご記入いただいたアンケート結果の概要です。
いただきましたご意見等は、今後の参考とさせていただきます。
ご協力ありがとうございました。

○アンケートの回収状況(回答総数147)



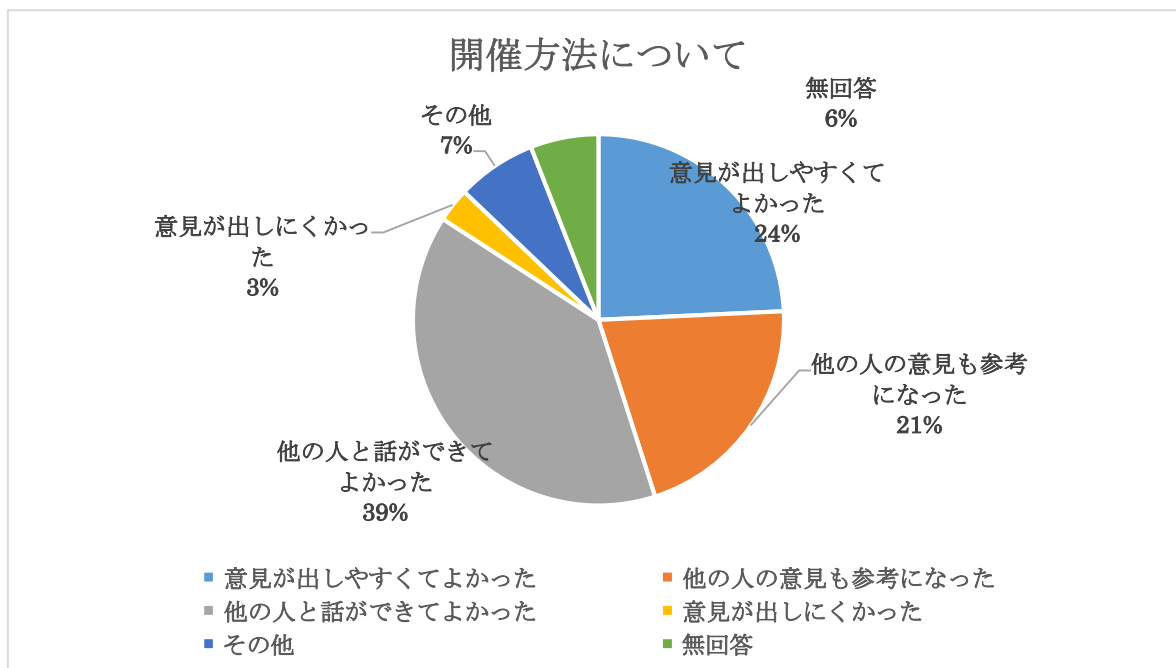
《その他意見・自由記述》

- ・農業を大切にしてほしいから
- ・認知症対策や内容が具体化されておらず意見を言うため
- ・その他の意見（2件）



《その他意見・自由記述》

- ・方向が決まっていることが伝わる
- ・全体質問なので個人としては別の場でないと話ができない
- ・具体的な回答をしてほしい
- ・その他の意見（4件）



《その他意見・自由記述》

- ・参加者が少ないなどの意見（3件）
- ・意見交換に関する意見（6件）
- ・説明・回答に関する意見（4件）
- ・その他の意見（2件）

令和8年度市政懇談会の開催方法について

昨年度同様「参加しやすく、意見を出しやすく」をめざして、意見・提案コメントカードを活用した開催方法で開催しました。

＜当日のタイムテーブル＞

時 間		項 目
19:00		開 会
19:10	20 分	市長あいさつ 「将来を見据えた今後の施設整備の進め方について」説明
19:30～	15 分	説明内容や地域課題全般についてテーブルごとに意見交換し、「意見・提案コメントカード」に記入
19:45～	30 分	「コメントカード」を回収し、総括回答
20:15～	10 分	意見や回答に関するご意見（口頭）
20:25		副市長あいさつ
20:30		閉 会

令和８年度市政懇談会 会場意見【会場別】

会場	意見・提案	分類
1 大東町	委託により経費が削減されるのであれば、よいと思います。	次期一般廃棄物処理施設
2 大東町	民間処理業者が安定的に操業しつづけられればよいが、その心配はないか。料金があまりすぎないか。	次期一般廃棄物処理施設
3 大東町	民間業者が最後までつきあってくれるのか。業者が立地する地元住民が承知してくれるか。	次期一般廃棄物処理施設
4 大東町	ごみ袋など、住民の負担が増える心配はないか。	次期一般廃棄物処理施設
5 大東町	委託の場合は３市町の協定はどうなるのか。単独で委託をするのか。	次期一般廃棄物処理施設
6 大東町	廃棄物について他市町との連携は考えられないか。有害廃棄物をどうあつかうか。	次期一般廃棄物処理施設
7 大東町	委託の場合、不燃ゴミ施設等の整理費用が減るが、既存の施設を利用するためか。維持管理費とはなぜ直営と委託に差が出るのか。	次期一般廃棄物処理施設
8 大東町	外部の民間施設とは。スライド８の内容は？市内、市外、今すでにある施設か。もう少し詳しく（案）を聞きたい。安来市はどこで運営されてるか。	次期一般廃棄物処理施設
9 大東町	ごみの分別が分かりにくいと思っていた。処理委託になるとゴミの分別が簡素化できるとのこと。ぜひ進めていただきたいです。	次期一般廃棄物処理施設
10 大東町	高齢者にも分かりやすい分別方法の徹底方法を検討してほしい。	次期一般廃棄物処理施設
11 大東町	ペットボトル（ふた）を別々にリサイクルしてほしい。	次期一般廃棄物処理施設
12 大東町	交流センターあたりでダンボールなどの集積できないか。（地域の助け合いで）	次期一般廃棄物処理施設
13 大東町	分別の徹底。分別したものの回収。（高齢者は持ち出しむずかしいため）	次期一般廃棄物処理施設
14 大東町	施設の建設は当然必要であるが、これから10年後、少子高齢化が進み、住民人口が減少していく中、税収も減となる中、説明のあった施設（補助金あり）の維持ができるのか。	今後の大規模事業
15 大東町	木次中学校について、生徒数が少ない中で、複合化もあるのではないかと。先を見据えて学校の改築、建築を検討すべき。	今後の大規模事業
16 大東町	木次中学校は、子どもが少ない中で、木次中単独ではなく、統合の方がよいのではないかと。	今後の大規模事業
17 大東町	小学校の統廃合について、出生数や人口動態を見据えて検討すべきではないかと。	今後の大規模事業
18 大東町	大東体育館トイレの改修は早くならないか。	今後の大規模事業
19 大東町	掛合体育館、早く建ててあげてください。分校の体育館として整備して、一般に開放する方法は？	今後の大規模事業
20 大東町	掛合体育館が掛合分校の体育館を兼ねること自体が問題。県立高校として、県が建てるべき。廃校の問題もあるのでは。	今後の大規模事業
21 大東町	雲南市ではキエーロコンポスト作成などゴミの減量化に取り組まれているが、どれくらいの生ゴミが減っているのか。目標のラインなど設定されていますか。	次期一般廃棄物処理施設
22 大東町	ゴミ処理場は早期建設、運営は民間委託でよい。コスト軽減、民間の技術力に期待	次期一般廃棄物処理施設
23 大東町	中長期（10～20年）の財政運営の状況（全体像）を示して、ハード整備の必要性を説明してほしい。	次期一般廃棄物処理施設
24 大東町	ゴミ処理委託の場合、民間企業が廃業した場合の代替策の検討。処分場の地元理解は苦慮するので、委託の方が望ましい。	次期一般廃棄物処理施設
25 大東町	デマンドバス、タクシーなど交通の広域化、要望に応じた路線を可能に。	地域づくり
26 大東町	女性に選ばれる企業誘致に力を入れるべき。女性の職場を増やした方がよい。	産業/ビジネス
27 大東町	自治会の高齢化、若者不足で各事業がうまく進まない。自治会同士の合併について、市はどう考えているのか。指針は？セクション設置は？	地域づくり
28 大東町	農業施策の推進について、地域計画のブラッシュアップを各地域との話し合いによって進め、地域の農業者が疲弊しないよう、丁寧に地域とよく話し合って推進してほしい。（大阪の八尾市からこられた農業法人など、支援サービス事業体との連携は、他の地域にも広がっていくことが望ましい）	産業/ビジネス

29	大東町	県道の草刈りについては、民家前であっても全域を刈ってほしい。（高齢独居女性世帯などは、草刈作業は不可能）	地域づくり
30	大東町	雲南市役所の駐車場に「高齢者マーク」をつけてほしい。	健康/福祉
31	大東町	パブリックコメントのやり方について直接説明し、意見を聞く広聴会も合わせて行ってはどうか。	その他
32	大東町	自治会、常会にて配布印刷物が多すぎる。市役所寄りの配布印刷物は編集まとめて配布できないか。	その他
33	大東町	だんだんタクシーの便数をもっと増やしてほしい。午後の便があると買い物にも行きやすいと思います。	地域づくり
34	大東町	雲南市も最近熊がひんぱんに出ています。熊対策の考え方を教えてください。	地域づくり
35	大東町	災害対策、復旧等の積立金も沢山必要と思われる。適切な考え方は。	その他
36	大東町	水道事業に関しても今後大きな対策費が必要と思われる。対策は？この事業は市の運営とは別か。	その他
37	大東町	新しいものにはお金をかけるが、古くなった施設は直してもらえません。予算をつけて直してもらいたい。	今後の大規模事業
38	加茂町	ゴミの持ち込み場所はどうか。	次期一般廃棄物処理施設
39	加茂町	現在持ち込みしている大型ゴミ等の対応はどうなるのか。	次期一般廃棄物処理施設
40	加茂町	現在利用しているエネルギーセンター等はどうなるのですか。また、現施設はいつまで耐用年数があるのですか。	次期一般廃棄物処理施設
41	加茂町	ゴミ処理施設整備の場合、処理施設は新規か。その場合、今の施設はどのようになるのか。可燃ゴミの処理の仕方について、現状の問題点は。	次期一般廃棄物処理施設
42	加茂町	民間委託する場合は、奥出雲町は単独で契約をするのでしょうか。 民間業者は雲南市のゴミ量の処理能力があるのでしょうか。 人口が減少するので、小学校中学校の体育館を使用できるようにし、市運営の体育館は集約すべきではないでしょうか。	次期一般廃棄物処理施設
43	加茂町	ゴミ処理委託について、県東部は対応可能な企業が2社との事ですが、委託をするとして、受託してもらえる企業はあるという事でしょうか。2社とも手をあげられない可能性は？また、県内でどのくらいの自治体が委託しておられるのでしょうか。	次期一般廃棄物処理施設
44	加茂町	ゴミ処理を民間委託した場合の試算で、民間施設の建て替え時に整備費用が追加となるのでは。	次期一般廃棄物処理施設
45	加茂町	ゴミ処理、大事であるが、私自身がどうあるべきか処理できていません。民間委託されている、安来の実情等詳しく知りたく思いました。	次期一般廃棄物処理施設
46	加茂町	次期一般廃棄物処理施設、委託でいいと思います。	次期一般廃棄物処理施設
47	加茂町	高知県などで、人口減少を前提として縮小も含めた行政をされているが、雲南市も行政のやり方を見直されているのか。	今後の大規模事業
48	加茂町	幡屋付近の交流センターの建設について、近いので1カ所を共用も考えられます。将来の維持費節減のため。	今後の大規模事業
49	加茂町	雲南市は電気料中電をやめて、市の引去りに変更したが、どのくらいの差がでてくるのか。それによって事業を見極めていくのはどうか。	自然環境/エネルギー
50	加茂町	学校は合併しないのに、なぜゴミ処理施設は合併するのか。全く意味がわからない。統一性がない。	次期一般廃棄物処理施設
51	加茂町	加茂中央公園テニスコート及び周辺施設の整備について、R7.8月に要望書を提出しましたが、その後現地確認、見積もりを取るなど前向きに検討していただいていますか？1年経過して更にテニスコートは悪化しています。	今後の大規模事業
52	加茂町	雲南市だけでなく、人口減少は続いています。抜本的対策は雲南市にはあるのですか。	移住・定住/関係人口
53	加茂町	木次線の存続について、JRとの協議の状況は？今後の方針は？芸備線の新聞報道との関係は？	地域づくり
54	加茂町	雲南市（加茂町）に鳥獣保護区は何カ所ありますか？そこでは獣の処分ができないと聞いていますが、クマ等が出没する昨今、解除等が必要では。	自然環境/エネルギー

55	加茂町	加茂企業団地の進行状況は。たなべの進出はうれしいニュースでした。	産業/ビジネス
56	加茂町	農水省の「フェアプライスプロジェクト」を学校、地域で展開してほしい。	子育て/教育
57	加茂町	農業委員問題、おかしいのではないですか。	その他
58	加茂町	市政懇談会で出た意見は、市政に反映されるのか。	その他
59	加茂町	加茂町の小中一貫校の話はどうなりましたか。	子育て/教育
60	加茂町	小中一貫校構想はどうなりましたか。	子育て/教育
61	加茂町	小中学校を雲南市で1校に。	子育て/教育
62	加茂町	小規模学校の統合が必要。	子育て/教育
63	加茂町	掛合体育館必要なし。現況の市財政から優先順位が違う。県と交渉して、地元負担を少なくしてもらおう努力をして下さい。	今後の大規模事業
64	加茂町	中学校の統合をして、掛合分校を空いた中学校へ移転してもらえば新たに体育館を作らなくても良いのではないのでしょうか。	今後の大規模事業
65	加茂町	木次中学校の新校舎、新築工事のことはよくよく理解できましたが、我が加茂中学校校舎の方が古く、およそいつ頃に新校舎になりそうか方向性だけでも知りたいところです。	今後の大規模事業
66	加茂町	加茂の赤川だんだん広場は小さいながらもステージがあり、屋根付きのテントにテーブルもあって、ご近所さんの井戸端会議、放課後は小学生が宿題したり、中高生がいい意味でたむろしてにぎわって、本当にいい場所だと思っています。しかし、夏は暑く、冬は寒い、特に猛暑続きの夏は、日中はとてもいられない。そこで、よく観光地やイベント会場でみかける噴霧器（ミスト発生器）を設置するととても効果的ではないか。外のクーリングスポットを要望したい。そんなに予算がかかることなく、今年は無理でも来年に向けて是非検討を。	地域づくり
67	木次町	ごみの処理に伴って、熱源を有効的に活用できないか。	次期一般廃棄物処理施設
68	木次町	民間委託をした場合に、途中で業者が撤退することは避けなければならない。その対策は2重3重にしなければならない。何か策がありますか。	次期一般廃棄物処理施設
69	木次町	ゴミ委託業者扱い→利便性が悪いところは利用しづらくなるが。利用者負担率を上げる。個人、企業少し負担をあげても自営処理場より相対的に安くなるのでは・・・。	次期一般廃棄物処理施設
70	木次町	今のゴミ処理施設の改修は考えられませんか。	次期一般廃棄物処理施設
71	木次町	比較的安いと言われる「処理委託」も30年間で年平均8.6億円となり、現在より高くなるのではないかと。問題である。持続可能性が低いと思う。	次期一般廃棄物処理施設
72	木次町	処理施設の整備は必要。しかし、市が建設となると、多額の資金、非効率な運営の問題がおこる。民間を利用する検討をすべき。	次期一般廃棄物処理施設
73	木次町	民間委託に賛成します。ごみ排出者の負担を重くすることも仕方ない。	次期一般廃棄物処理施設
74	木次町	施設整備をさらに広域で行う。 市長は「例えば県東部」と言われた。それまで委託でつなぐ。	次期一般廃棄物処理施設
75	木次町	現在の財政状況では、できる限り自粛すべき。最優先は日々のインフラ等の不備を適格に改善すべきである。様々な施設は既存施設で統合すべき。	今後の大規模事業
76	木次町	各町のがまんの部分（体育館等）などは、がまんして財政が安定してから考えては。また高額事業は市民で判断する仕組み作りをしては。	今後の大規模事業
77	木次町	木次中学校建設について、整備検討委員会の進め方に問題があった。現在の案では造成工事4億円は大きすぎる。将来に禍根を残す。	今後の大規模事業
78	木次町	木次町体育館は今後いかがされますか。	今後の大規模事業
79	木次町	今後空き家が増えてくるが、市の対策は。	移住・定住/関係人口
80	木次町	木次中学校整備の後には、木次小学校整備になると思うが、何か設計がありますか。	今後の大規模事業
81	木次町	木次中と三刀屋中は統合。三刀屋小は三刀屋中におろす。木次小は寺領、西日登、田井と一緒に木次小へ。	今後の大規模事業
82	木次町	木次中学校にできるサルの問題をどうするか。もっと便利な場所を選んで。	今後の大規模事業

83	木次町	中学校、小学校建て替え時期一斉に来る。子どもは減る一方、本気になって統合と建物集約、交通網の整備が必要。	今後の大規模事業
84	木次町	木次町体育館の今後はどのように考えておられるか。	今後の大規模事業
85	木次町	アスパルの電気へ熱源転換とのことですが、雲南にある新エネルギー会社との契約を考えておられるのでしょうか。	今後の大規模事業
86	木次町	木次中建設工事中に木次体育館の使用はどうか。木次体育館の改修は？	今後の大規模事業
87	木次町	掛合体育館の建設に掛合分校のためを含めるのは問題。掛合分校の校舎の老朽化の問題がある中、別の問題として考えるべき。別の問題として考えた場合、本当に掛合体育館を建てる合理性はあるか。体育振興センターは早急に修理すべき。	今後の大規模事業
88	木次町	これまでの施設の利用状況。これからの利用計画、維持費。利用者の視点が入った計画。人口減少をどのように反映しているか。	今後の大規模事業
89	木次町	今後の定住対策について、どのような施策を考えておられますか。Uターンしてくれる若年層が増えることを願っております。	移住・定住/関係人口
90	木次町	人口は減ること明かです。あれもこれもはできません。やめる決断も必要ではないでしょうか。	今後の大規模事業
91	木次町	クマ出沒について、連日の報道でナーバスになるのはわかりますが、市民への周知基準も定めてありますか？クママップ等アプリもあるし、各自で対策することも必要ではないでしょうか。出沒してからタイムラグもあるのでは。聞いても無駄な場合もあります。検討しては？	地域づくり
92	木次町	旧市役所本庁舎跡地の利用方法はどうか？	今後の大規模事業
93	木次町	雲南市の中心地であり、顔となる木次駅から三日市、八日市にかけての市街地活性化をもっと進めていくべきと考えるが所感を。	産業/ビジネス
94	木次町	人口→移住とか関係人口とかいうが、基本は生まれた子が地域に残る政策。そのためには働く場、子育て、古い考え方を変えるなど地域の力のUPが必要。	子育て/教育
95	木次町	市職員の外部者の対応及び課内での処理体制について。	その他
96	木次町	現行行政を進めるにあたって、職員はたりているのか。回らない部分を住民自治組織である自主組織に負担を押しつけているのではないか。	地域づくり
97	木次町	規模差が自主組織にありすぎ。小公民館は統一。（事業は工夫して）民谷の古い校舎で営業。これを何故建て替えるのか、不要。木次3自主組織も1つでよいのでは。	地域づくり
98	木次町	適正な規模を検討すべきである。	地域づくり
99	木次町	木次の町の中に3つも交流センターが必要なのか。集約して町部全体として取り組んではどうか。	地域づくり
100	木次町	斐伊川水系河川整備事業の現状を伺う。	その他
101	木次町	新聞報道された民谷への自衛隊施設、及び火薬庫誘致について現状を伺う。	その他
102	三刀屋町	外部の民間処理施設に委託した場合、これまで持ち込みをしていたものはどうなるでしょう。	次期一般廃棄物処理施設
103	三刀屋町	ごみ処理施設はいつ頃までに新築、委託などの方向性が決まるのか。	次期一般廃棄物処理施設
104	三刀屋町	当初は建設ありきだったと思う。途中から委託を検討。当初から両方の比較検討または松江市、出雲市を含めた広域処理も検討すべきである。	次期一般廃棄物処理施設
105	三刀屋町	30年間運営した場合、自前で施設の整備をした時よりわずか2割の費用しか減額できないが、それが今計画において、最良のパターンであると本当に考えられるのか。	次期一般廃棄物処理施設
106	三刀屋町	処理委託の可能性が高いと受け止めたが、民間で受け入れるキャパは大丈夫か気になる。	次期一般廃棄物処理施設
107	三刀屋町	民間で新たに施設を建設する可能性の見込みはないか。リスクが高いと思われますが、ごみ処理手数料を住民に転嫁することも含めてシミュレーションをして、見込みを市民に公表することも必要ではないか。	次期一般廃棄物処理施設
108	三刀屋町	ごみ処理場は数字を見る限り外部委託が第一選択かと思います。具体的に外部の民間処理施設はどこにあるのですか。	次期一般廃棄物処理施設

109	三刀屋町	民間に委託する場合、適切にごみ処理が行われているかをチェックする体制がありますか。	次期一般廃棄物処理施設
110	三刀屋町	現在の建物の処理はどうするのか。処理する費用はどこに計上しているのか。現在の職員の今後の対応はどうなるのか。（その場合の費用はどこに計上しているのか）	次期一般廃棄物処理施設
111	三刀屋町	当市で廃棄物処理を行う場合、人口減少で可燃物が少なくなった場合、火が消えることとなった場合、大変なんですと考えた場合、外部へがよいと思います。	次期一般廃棄物処理施設
112	三刀屋町	廃棄物処理施設は市の方針通りでよい	次期一般廃棄物処理施設
113	三刀屋町	ごみ処理とても生活上では大切なことです。なるべく早い時期によい方向に進んでください。経費が膨大で雲南市の経済を考えると、とても大変と思いますがどうぞよろしく。	次期一般廃棄物処理施設
114	三刀屋町	新規建設より処理委託について、更に詳細な検討をされてはと思います。	次期一般廃棄物処理施設
115	三刀屋町	処理委託で問題ありません。	次期一般廃棄物処理施設
116	三刀屋町	民間への委託の話がありましたが、自治体の人員削減が進められる中で、自治体の役割は何だろうとってしまいます。自治体としての経験やスキルの蓄積が今後どうなるのか心配です。	次期一般廃棄物処理施設
117	三刀屋町	30年後の経費シミュレーションはあるのか。	次期一般廃棄物処理施設
118	三刀屋町	現状の施設跡の保守、管理はどうする？費用がかかる場合のその費用はどこから出すのか。	次期一般廃棄物処理施設
119	三刀屋町	人口減少に伴い多額の負担。	次期一般廃棄物処理施設
120	三刀屋町	アスパルは空調設備にお金がかかっているの、脱炭素の関係で電気に転換すると空調のお金は抑えられていいと思う。	今後の大規模事業
121	三刀屋町	掛合の体育振興センターは、トイレを男女別々のに。更衣室がないというので更衣室もあると良いと思う。地域の方々が使われているので。	今後の大規模事業
122	三刀屋町	子どもが少なくなる。人口が減る。学校の統合は進めるべき。建物はコンパクトでお金をかけない。	今後の大規模事業
123	三刀屋町	アスパルの空調改修がすべて補助金で対応できるのは良かったですね。	今後の大規模事業
124	三刀屋町	アスパル、国スポに向けて熱源、空調、進みつつあるが、国スポに向けては全国から来市があり、余りにも施設が傷みすぎている。（床、さび）	今後の大規模事業
125	三刀屋町	大東公園体育館の整備について、代替施設でおおむね現状維持との説明であったと思うが、ならば新たに財源負担は止めるべきでは。	今後の大規模事業
126	三刀屋町	旧町毎の体育館は不要と思います。共有化の方向で検討されては。	今後の大規模事業
127	三刀屋町	人口が減少している中で、新たな施設（体育館）の建設が必要なのかわかりません。掛合や大東は小中学校の体育館の利用では不十分なのでしょうか。子どもの数も減って体育館の利用も少なくなるのでは。	今後の大規模事業
128	三刀屋町	掛合分校が使用する体育館は、子どものためにも早く整備が必要と考えます。体育館がない子どもは可哀想。	今後の大規模事業
129	三刀屋町	いつまで6町単位での考えで進むのか？大東体育館はアスパル使用でOK。大東町にはお金がまわりすぎ。	今後の大規模事業
130	三刀屋町	掛合体育館は整備の方向ですが、時期はいつ頃ですか。	今後の大規模事業
131	三刀屋町	掛合体育館の必要性が三刀屋町民には伝わってない。市として10年20年後必要だという説明をしてほしい。	今後の大規模事業
132	三刀屋町	掛合の児童、生徒の減少を考えると、小中の2施設を整備（エアコン、冷房）をした方がよいのではないか。	今後の大規模事業
133	三刀屋町	掛合体育館は耐震化は費用対効果が見込めなかったのに、新しく建てるのはなぜですか。費用対効果が見込まれるのですか？財源はどういったものになりますか？	今後の大規模事業
134	三刀屋町	体育館は地域交流や生涯学習に大切な建物であり、「費用対効果」という考え方にそぐわないのでは？教育委員会はそんなふうな物言いを許しておられるのですか？	今後の大規模事業

135	三刀屋町	アスパルは災害の際、指定避難所となります。空調設備の改修はもちろんですが、Wi-Fiが全館に入っていません。避難者の情報収集のためにも必要です。この際改修されたいかがでしょうか？	今後の大規模事業
136	三刀屋町	一宮です。防災の観点からアスパルを避難所に行っているが、不備である。放送、携帯、Wi-Fi・・・整備必要。教育委員会と横の連絡が必要が急務であると思うがどうか。	今後の大規模事業
137	三刀屋町	今後の財政に与える影響は？総合的、多目的な利用方法はできないのか？	今後の大規模事業
138	三刀屋町	施設の複合的な利用など有効利用について検討されているのか。どういう方向性となるのか。	今後の大規模事業
139	三刀屋町	大災害時の避難所としても活用できるように考えてほしい。	今後の大規模事業
140	三刀屋町	アスパルについて、空調も大切だが、避難所として利用できるように水はけの対策をしていただきたい。	今後の大規模事業
141	三刀屋町	施設もだが、橋やトンネルの老朽化も進んでいると聞くと、雲南市はそういう箇所の点検や、修理は考えているか。	今後の大規模事業
142	三刀屋町	ごみ処理施設だけでなく、水道管路も老朽化が懸念されます。財政的課題はあると思いますが、優先順位をつけて取り組むしかないと思います。	今後の大規模事業
143	三刀屋町	いろいろお金が必要な施設整備がありますが、住民税などを上げる予定はあるのか。	今後の大規模事業
144	三刀屋町	施設整備を行うに当たり、年々減っている財政調整基金の枯渇の心配はないですか。	今後の大規模事業
145	三刀屋町	大東古代鉄歌謡館のトイレの改修を早くやってほしい。高齢者にとって使いにくい。	今後の大規模事業
146	三刀屋町	人口減少していくのに、施設が多い。地域を大切にするのは良いが、現実的に財政的に考えていく必要があるのでは？	今後の大規模事業
147	三刀屋町	老朽化していく施設は修繕にお金がかかる。どんどん廃止していくのか。	今後の大規模事業
148	三刀屋町	旧町村が持ち寄った施設を維持はできない。各町で何を残すのか、何を廃止するのか選択する。1／4程度に数を少なくする。	今後の大規模事業
149	三刀屋町	市の施策と建物の維持など全体を考えたビジョンなどは？	今後の大規模事業
150	三刀屋町	今日は建物のお話だけでしたが、住民に不可欠な社会インフラも今後どう持続させていくかが大きな課題と思います。そのあたりの現状も聞いてみたいと思いました。	今後の大規模事業
151	三刀屋町	旧小学校体育館の老朽化により、安全性が懸念される（雨浸水、天井落下、床の変形等）地域作りのイベント会場は他に無く、早急な対応が必要である。	今後の大規模事業
152	三刀屋町	地域活動の拠点整備（一宮交流センター）も大型施設整備もあるが、急がれると考える。	今後の大規模事業
153	三刀屋町	どうしても人口の減少や学校の統合などの後ろ向きな話になりがちだが、企業の誘致による働き口の確保→人口増加などの対策は考えられておられないか気になる。	移住・定住/関係人口
154	三刀屋町	企業誘致。定住人口対策には子育て環境の改善も必要だが、生活できる収入源の働き場所が必要ではないか？	移住・定住/関係人口
155	三刀屋町	広い雲南市にあって将来的なコンパクトシティへの考えはないのか？	移住・定住/関係人口
156	三刀屋町	整備の話ばかりだが、人口減少にあわせた縮小戦略はあるのか？統合、集約、廃止などで、10年後20年後の市民につけを回さないための考え方を聞きたい。	今後の大規模事業
157	三刀屋町	利便性の良いところ（木次、加茂）の方に、他町から人口が移っている。企業（工場）もたち、人が移住する。ますます市内の格差が広がる。旧飯石郡3町への支援をお願いしたい。	移住・定住/関係人口
158	三刀屋町	人口減少が進む中で、自治体、企画、地域組織が一体になってどうインフラを維持していくスタイルを要検討かと思います。	地域づくり
159	三刀屋町	議員と農業委員の兼務について、どちらかの職務に専念すべきだと思います。	その他

160	三刀屋町	国道54号線沿いの旧三刀屋町学校給食センターの建物は活用できないものか。雇用の場（働き場）になるのではないかと。早く対策をたてないとますます老朽化してしまう。スピード感をもって取り組む必要あり。	子育て/教育
161	三刀屋町	ゴミ処理施設もだが、ゴミの減量にもっと真剣に取り組むべきでは。コンポストの普及活動でお茶をにごすようなことはだめだと思います。ペーパーレス化とかができることはいろいろあるはず。	自然環境/エネルギー
162	三刀屋町	今度キエーロコンポストの説明会を自治会で計画し、生ゴミを減らす機会にしたいと思いますが、今市ではどれくらい普及しているのでしょうか。	自然環境/エネルギー
163	三刀屋町	免許証返納者に永久的な生涯タクシー割引会員の登録を提案します。	健康/福祉
164	三刀屋町	防衛施設の誘致について現在の考え方は。	その他
165	三刀屋町	道路愛護への市の支援が1人150円程度と少ない（お茶500mlも買えない）。支援額を見直ししてほしい。	地域づくり
166	三刀屋町	毎年、川の泥撤去をお願いしているが、やってもらえない。建物をたてるより、地域の困りごとにお金をかけていただきたい。草刈りも大変。	地域づくり
167	三刀屋町	大規模施設整備も重要とは思いますが、周辺中山間部では、市道の維持管理に苦慮している現状である。日常市民が平等感を感じられる施策をお願いしたい。	地域づくり
168	三刀屋町	昨年より降水量が少なく農用水の不足渇水がおきている。昨年の渇水対策もお願いしたい。	産業/ビジネス
169	三刀屋町	日本人、外国人、雲南市に留まってもらうためには企業（特に給与面重要）に魅力を感じてもらう必要があるかと思います。今後の企業誘致についてどうお考えですか。	産業/ビジネス
170	三刀屋町	選挙時における立候補者のポスターの掲示板の設置について、何故今のような場所に設置するのか。道路沿いで車を止めると安全面も危険。バス停とかもう少し広い場所に設置するとよい。	その他
171	三刀屋町	市職員さんの顔が見えなくなった。地域に出てきていただきたい。何故市報の職員名簿をやめたのか。	その他
172	三刀屋町	投票率の低下にかかわって・・・やはり以前のように各大字単位ぐらいの規模での投票所を検討していただきたい。行きやすい。投票率を少しでも上げる上でも・・・行きやすい場所へ。また、若者を対象に投票するメリット、必要性を伝える方策を是非考えてほしい。	その他
173	三刀屋町	子どもの人数の減少により保育所や小学校の人数も減っている。何人になったら統合するか、地元が声をあげないと統合はないのか。	子育て/教育
174	三刀屋町	園の遊戯室や学校の体育館に冷暖房設備がつかいませんか。	子育て/教育
175	三刀屋町	中学校の部活の地域移行により、部活がしたくてもできない生徒がでてこないか。（時間的、移送方法などによって）	子育て/教育
176	三刀屋町	今後部活の地域移行が開始されるが、使える施設と人材の検討はどうか。	子育て/教育
177	三刀屋町	もう少し前の時期（20年前くらいか）に、木次中学校と三刀屋中学校の合併の話が持ち上がっていたように記憶していますが、人口も減ってきた現在、あの日に帰れたらと昔の話を懐かしんでいます。	子育て/教育
178	三刀屋町	木次中学校は将来的にも木次中学校なのか、三刀屋、加茂との合併などは想定されないのか。	子育て/教育
179	三刀屋町	昨年度もお聞きしたが、子どもの減が深刻。木次中の建て替えの話が出てきたが、子どもの数を見据えた学校の統合をしないのか。	子育て/教育
180	三刀屋町	市内で中学校3校、小学校2校でよいではないでしょうか。	子育て/教育
181	三刀屋町	人口減少が進む中でも子どもへの教育、対応は重要なことだと考えます。学校等の統合を含め適切な対応を望みます。	子育て/教育
182	三刀屋町	奥出雲町は小学校を統合し、2校にすることを決断し、実行されました。雲南市も今後子どもの数が減少していくと想定されています。将来のビジョンをどのように描いているのか伺いたいです。	子育て/教育
183	三刀屋町	今後の学校の集約等考え方について聞きたい。	子育て/教育

184	三刀屋町	少子化による学校（統合）のありかたは？	子育て/教育
185	吉田町	ゴミの持ち込みはできるのか。可能であれば休日持込日を多くしていただきたい。	次期一般廃棄物処理施設
186	吉田町	廃棄物処理に関しては委託の方向性で良いと思う。現在のゴミの分別は、比較的他の行政と比べてゆるいと思っています。ある意味らくと感じています。分別の方法がまた変わることになるのでしょうか。	次期一般廃棄物処理施設
187	吉田町	ゴミ処理施設の考え方は妥当だと思います。回収の回数等は現状を維持してください。	次期一般廃棄物処理施設
188	吉田町	ゴミ処理の広域化が強化されると、当市のゴミ処理にどのような影響を与えるのでしょうか。当市の負担が大きくなることもあるのでは。	次期一般廃棄物処理施設
189	吉田町	当市ばかりでなく、他市町村も処理委託をするとしたら民間事業所のキャパが対応できるでしょうか。安来市よりも費用が高くなることはないでしょうか。再処理委託には賛成ですが。	次期一般廃棄物処理施設
190	吉田町	ゴミ処理施設は将来に渡って必要な施設であるが、今後の人口減少を考えると将来的に不安があるがどうか。	次期一般廃棄物処理施設
191	吉田町	現在のいいしクリーンセンターの修繕等により維持できないのか。人口減少の中ゴミも少なくなっていくので。	次期一般廃棄物処理施設
192	吉田町	処理委託の流れで良いと思います。	次期一般廃棄物処理施設
193	吉田町	順次計画を進められたら良いと思います。	今後の大規模事業
194	吉田町	農地の荒廃。行止まり道路の解消、10年以上経過、1/2整備済み残りは？災害復旧後の点検が雑（田）。	その他
195	吉田町	次期一般廃棄物処理施設必要と考える。	次期一般廃棄物処理施設
196	吉田町	市道、農道の草刈り（現在年1回）を年2回にならないか。	地域づくり
197	吉田町	公共バスの時刻表がわかりづらい。デマンドバスの利用範囲を広く。（他町）	地域づくり
198	吉田町	民谷交流センターの建設も進んでいない。学校などがなくなる中で、地域自主組織は最後のとりでと思う。学校のこと、医療、地域の運営トータルでのまちづくりの方針を示してほしい。	地域づくり
199	吉田町	地域交流センターの整備・・・民谷交流センターの整備はいつか。	地域づくり
200	吉田町	高速入口も2カ所あり、どこに行くにも便利である。空き家対策を考えているも、水回りが悪く改修するにもお金が掛かる（補助金では無理）。市営住宅をうまく使いたい（若い人には下町団地を提供したが、家賃が高い。所得に対しての家賃を考えていただきたい。）	移住・定住/関係人口
201	吉田町	吉田町に特化した市営住宅の家賃を安くできないか。吉田町は働く企業も少なく、冬には雪が積もり、移動も困難になっている。他の市営住宅とは別の考えはできないか。	移住・定住/関係人口
202	吉田町	空き家について、多くの空き家がある中で、利用方法について企業などに買い上げてもらい、研修や農業体験の場所として使う。	産業/ビジネス
203	吉田町	空き家対策に関して、数値目標のない計画がかかげられ、同時にPDCAをまわすという内容だったが、数値目標なく、どうやってPDCAを回すのか教えてほしい。	移住・定住/関係人口
204	吉田町	地域づくりには人が必要ですが、吉田町はどんどん人口が少なくなり、地域づくりをする人がいない。	地域づくり
205	吉田町	周辺部は高齢化が進行し、地域の維持が厳しい状況です。地域自らの努力が基本ですが、市として振興のお考えがあればお聞かせください。	地域づくり
206	吉田町	人口減少、高齢化など当市を取り巻く現況は厳しいものがあります。地域の縮小という側面をしっかりと見つめた市のあり方を議論すべきではないでしょうか。	地域づくり
207	吉田町	雲南市出身の子ども達をもっと呼び戻す。高校、大学を卒業する人にもっとアプローチを。IターンよりUターンの人に補助政策を。地元出身の人が住まないところに他の地域から来た人も長続きしない。	移住・定住/関係人口
208	吉田町	関係人口は場合によっては地域にとって負担となる。	移住・定住/関係人口
209	吉田町	空き家活用や、休園中の吉田保育所の跡地利用について市の考えはあるのか。	子育て/教育

210	吉田町	学校が統合したり、子どもの数が減ってくると地域づくりの活動がますます大切になってきます。雲南市に住む市職員をもっと増やして、活動に参加したり一緒に悩んでほしいです。	地域づくり
211	吉田町	市役所職員のスキルアップ、研修等について、今後どのように取り組んでいくか教えてほしい。他自治体職員との比較で、現職員のレベルをどう評価しているかを踏まえて答えてほしい。	その他
212	吉田町	認知症でも大丈夫な雲南市のために、より具体的な行動を市として起こす必要があります。ですが、まだ市施策や実施は表面的なものがほとんどです。共に具体化していきましょう。	健康/福祉
213	吉田町	吉田小の統合が話題となっています。少子化が進む中で、市全体の学校のあり方について検討すべきだと思います。	子育て/教育
214	吉田町	吉田町の子どもの減少で学校がなくなってしまう。なにか政策はないのか。	子育て/教育
215	吉田町	小学校・中学校の統廃合について、吉田中・吉田小・田井小については、全校でどれも十数名の規模ですが、地元から統廃合希望等の意見が出ているのか。統合先についてはどこなのか。雲南市内の他の小中規模の学校の動きは、木次中の建て替えについて、将来の統合を見据えた整備が必要ではないか。	子育て/教育
216	吉田町	吉田・掛合でも今後1学年が1～数人の学年がでてくると聞いている。学校統合はどう考えているのか。	子育て/教育
217	吉田町	学校の統廃合、保護者から声があがっている。中学校を市内で2校程度にすることで、小学校をできるだけ存続させるとよいと考えていたが、なしくずし的に進んでいく形になった。市の責任として方針をだして取り組むべき。	子育て/教育
218	吉田町	令和13年度の市内中学生は何人の見込みか。「木次中学校」として建て替えるのではなく、複数エリアを対象とした方がいいと思っています。	今後の大規模事業
219	吉田町	特に中学校の生徒の人数が減ってきているので、学校のたてかえにあわせて校区の見直し（統合）を考えてみてはどうか。	子育て/教育
220	吉田町	市内中学生の学力レベルについて、教育長はどのような評価をされていますか。理由も含めて教えてください。	子育て/教育
221	吉田町	掛合町体育館は、なるべく経費を少なく、小さな建物で良いと思う。	今後の大規模事業
222	吉田町	教育の方法、スポーツクラブのあり方、過疎地域のあり方など独自性、独創性で、他の地域との差別化をはかり、人を呼び込んだり、地域活性につなげることを考える必要があるのでは。（今のままでは10年後どうなるか）	地域づくり
223	吉田町	スポーツ施設を新築しても、子ども人口、スポーツ実施人口は減っていくのではないかと。10年後を考えての計画なのか。	今後の大規模事業
224	吉田町	「小中学校の体育館利用は制約が大きい」という話があったが、実際の各小中学校体育館の授業、課外授業等での利用時間実績をOPENにできませんか。	今後の大規模事業
225	吉田町	公共施設整備に今後40年であてられる予算をどのように見積もっているか。そのうち建物等（道路、橋等を除く）にあてられる金額をどのように見積もっているか。日本全体、雲南市の人口減を考慮に入れて回答してほしい。	今後の大規模事業
226	吉田町	市民体育館と小中学校の体育館を合わせると、人口や税収に対して多すぎるのではないのでしょうか。	今後の大規模事業
227	吉田町	体育館については、人口減少の中アスファルト等1カ所にスポーツセンターも含めまとめて充実した施設を作っては。	今後の大規模事業
228	吉田町	吉田町の拠点である吉田総合センターの改築については、計画にあがっていますか。	その他
229	吉田町	生活道路等の管理をしっかりとしてほしい。（影切り等を含む）	地域づくり
230	吉田町	せっかくの「神話の地」「神話の史跡」「出雲神楽」など、ほとんど活かしていないのはなぜですか。	地域づくり
231	吉田町	農業法人の存続について担い手が少なく今後オペレーターなどが不足する事がある。今すぐにでも手を打つべきだ。	産業/ビジネス
232	吉田町	2世帯住宅でも、もっと助成対策を。	移住・定住/関係人口

233	掛合町	処理委託が安いなら速く進める。	次期一般廃棄物処理施設
234	掛合町	ごみ処理民間施設に委託するのは良いと思うが、いつ頃を目標とされているのか。できるだけ早い为好い。	次期一般廃棄物処理施設
235	掛合町	今日の説明での感想は処理委託でいいのではないのでしょうか。	次期一般廃棄物処理施設
236	掛合町	委託にしてなるべく経費はおさえる方向性が良いと思う。他事業への影響を極力少なくした方が良くと思う。	次期一般廃棄物処理施設
237	掛合町	住民に負担がかからずメリットがあるのであれば賛成できる。委託料減＝ゴミ減の工夫。分別が楽になるのはいい→高齢者分りにくいゴミ屋敷になるおそれ。民間委託に賛成する	次期一般廃棄物処理施設
238	掛合町	施設にかかるエネルギー利用を行うことはできないか。例) 熱を利用し発電化を行い、収入源とするのはどうか。	次期一般廃棄物処理施設
239	掛合町	ゴミも資源であり、もっと分別を行って処分費を下げ経費を下げ、エネルギー化をしてほしい。	次期一般廃棄物処理施設
240	掛合町	キエーロコンポストを気軽に買える取扱店が身近にあるといい。	次期一般廃棄物処理施設
241	掛合町	田・農道の再整備をお願いしたい。	産業/ビジネス
242	掛合町	圃場整備はどうなっているか。	産業/ビジネス
243	掛合町	第一次産業を守ってほしい。若者農家への支援等。米・野菜づくりは超高齢化している。	産業/ビジネス
244	掛合町	河川整備→小規模の農業用水に係る水路の整備をお願いしたい。	産業/ビジネス
245	掛合町	各総合センターの地域づくり担当を本庁に集約するという話がでているが、掛合、吉田には残してほしい。	その他
246	掛合町	地域づくり担当職員は地元に残してほしい。	その他
247	掛合町	地域のことをわかった市職員の配置。(地元から職員を採用せよ)	その他
248	掛合町	現地解決型の総合センターの実現	その他
249	掛合町	総合センターは地元の立場に立って事務を行っていただきたい。あまりに地元の現状を知らなさすぎる。(本庁の出先ではない)	その他
250	掛合町	今後の地域づくり担える者を配置すること。(今後も交流センターの役割は大きくなると思われる)	その他
251	掛合町	自主組織に業務を振りすぎ。業務に合わせた交付金内容を考えてもらいたい。	地域づくり
252	掛合町	ライフラインについて。掛合町は上水道、下水道の整備が早かったので、逐次改修の必要があると思う。計画的な更新整備をお願いしたい。	その他
253	掛合町	関東だけでなく、関西の方面の方への補助金があればもっと移住があるのではと、関西より移住された方が言っておられました。	移住・定住/関係人口
254	掛合町	施設の整備を市から援助してもらえないものか。空き家対策、共創エネルギーからの補助。	地域づくり
255	掛合町	関係人口の勉強会にも出席したが、やはり宿泊できる地区には関係人口で入ってくる人が来やすい、宿泊できる。	移住・定住/関係人口
256	掛合町	人口減少対策どうなっているか。	移住・定住/関係人口
257	掛合町	掛合、吉田等にある公営住宅の家賃について軽減(50～30%減)すること。(木次等中心部と同じでは住む人がいない。撤去等とんでもない)	移住・定住/関係人口
258	掛合町	人口の減少がある。高齢者施設へ入所されたり、移住定住は田舎では大雪で雪かきが大変である。	移住・定住/関係人口
259	掛合町	道の駅の地域連携、通りすがり、車等の駐車を主とするが、地域イベント「道の駅まつり」などできないか。	地域づくり
260	掛合町	大日山(見晴らしが良い、大社の大鳥居が見える)抜けて出雲市に行ける道がついたらいい。木の伐採要望。	その他
261	掛合町	掛合球場の今後について、わかる範囲で教えていただきたい。	その他
262	掛合町	旧掛合小学校跡地は今後どうなりますか。今のまま?さら地のまま?	子育て/教育
263	掛合町	市の全地域(全国的)山が大きくなり、木が大きくなっている。生活道路等に支障があり、住民等では管理難しい。	地域づくり

264	掛合町	自衛隊問題について、職員を必ず地元に住ませるという条件のもと、誘致しても良いと思う。	その他
265	掛合町	市内の一極集中について、もっと考えるべき。周辺部に拠点があっても良いじゃないか。	地域づくり
266	掛合町	年代別、テーマ別の市政懇談会の実施。	その他
267	掛合町	旧多根小にドッグランをつくる夢はまだ持っているが・・・。（掛分の生徒さんの思いも含む）	子育て/教育
268	掛合町	波多の体育館が無くなり、室内スポーツができない。小さなものでもよいので作ってほしい。水中運動をするのに加茂吉田まで行かなければいけない。税金で修繕したりしている。不平等にならないように（遠方からの交通費をただにするなど）。	健康/福祉
269	掛合町	こどもが集まる掛合分校のような、ある種の専門性のある学校を設けては。	子育て/教育
270	掛合町	小中学生の学力、学びの質が非常に低下しているように感じる。スマホゲームの影響はあるが、学力を上げることはできないか。社会にでも収入があがらないのでは。	子育て/教育
271	掛合町	掛合小学校、中学校の学園化計画についてどうなっているのか。全国の先進事例を示し推進すること。	子育て/教育
272	掛合町	木次中学校建設、子ども減る。三刀屋と木次と統合しては。	今後の大規模事業
273	掛合町	中学校部活の地域移行により保護者の負担が増えている。バスの配置等考えてほしい。	子育て/教育
274	掛合町	部活動の地域移行に伴い、山間地域の学校編成自体を見直す時期がきているのでは。地域移行することで「部活動」ではなくなった中、子供達の経験が減少していくように思います。	子育て/教育
275	掛合町	掛合体育館の早期建設。	今後の大規模事業
276	掛合町	掛合分校、掛合体育館は利用している現状にあるが、県からのいくつかの負担を求めることはできないか。（時期尚早か）	今後の大規模事業
277	掛合町	掛合体育館の建設については自主的な建設計画を地元で立ち上げし、実施計画内容が地元要望とあった形にしていきたい。	今後の大規模事業
278	掛合町	現在でも各地で線状降水帯が発生し、レベル4、5の警報が出ている。掛合交流センターでは避難者の十分な人数を受け入れられないので、避難所機能を備えた体育館の建設を望みます。	今後の大規模事業
279	掛合町	だんだんタクシーの予約や、市バスの乗車時間、バス停の検索ができる市内交通総合アプリの開発。（利用者増を目指して）	地域づくり
280	掛合町	一極集中がすぎると、周辺部に相続放棄地が増加し、市の財政に悪影響をあたえる。	地域づくり
281	掛合町	子どもの数が減っているが、小学校中学校など統合は考えていませんか。	子育て/教育
282	掛合町	空き家が更地になるのは良いが、地主が草刈りもせず放置していて困る。草刈り等の整備を地主に伝えてもらいたい。	地域づくり

令和８年度市政懇談会 会場意見【分野別】

会場	意見・提案	分 類
1 大東町	委託により経費が削減されるのであれば、よいと思います。	次期一般廃棄物処理施設
2 大東町	民間処理業者が安定的に操業しつづけられればよいが、その心配はないか。料金があまりすぎないか。	次期一般廃棄物処理施設
3 大東町	民間業者が最後までつきあってくれるのか。業者が立地する地元住民が承知してくれるか。	次期一般廃棄物処理施設
4 大東町	ごみ袋など、住民の負担が増える心配はないか。	次期一般廃棄物処理施設
5 大東町	委託の場合は３市町の協定はどうなるのか。単独で委託をするのか。	次期一般廃棄物処理施設
6 大東町	廃棄物について他市町との連携は考えられないか。有害廃棄物をどうあつかうか。	次期一般廃棄物処理施設
7 大東町	委託の場合、不燃ゴミ施設等の整理費用が減るが、既存の施設を利用するためか。維持管理費とはなぜ直営と委託に差が出るのか。	次期一般廃棄物処理施設
8 大東町	外部の民間施設とは。スライド８の内容は？市内、市外、今すでにある施設か。もう少し詳しく（案）を聞きたい。安来市はどこで運営されてるか。	次期一般廃棄物処理施設
9 大東町	ごみの分別が分かりにくいと思っていた。処理委託になるとゴミの分別が簡素化できるとのこと。ぜひ進めていただきたいです。	次期一般廃棄物処理施設
10 大東町	高齢者にも分かりやすい分別方法の徹底方法を検討してほしい。	次期一般廃棄物処理施設
11 大東町	ペットボトル（ふた）を別々にリサイクルしてほしい。	次期一般廃棄物処理施設
12 大東町	交流センターあたりでダンボールなどの集積できないか。（地域の助け合いで）	次期一般廃棄物処理施設
13 大東町	分別の徹底。分別したものの回収。（高齢者は持ち出しむずかしいため）	次期一般廃棄物処理施設
14 大東町	雲南市ではキエーロコンポスト作成などゴミの減量化に取り組まれているが、どれくらいのごみが減っているのか。目標のラインなど設定されていますか。	次期一般廃棄物処理施設
15 大東町	ゴミ処理場は早期建設、運営は民間委託でよい。コスト軽減、民間の技術力に期待	次期一般廃棄物処理施設
16 大東町	中長期（10～20年）の財政運営の状況（全体像）を示して、ハード整備の必要性を説明してほしい。	次期一般廃棄物処理施設
17 大東町	ゴミ処理委託の場合、民間企業が廃業した場合の代替策の検討。処分場の地元理解は苦慮するので、委託の方が望ましい。	次期一般廃棄物処理施設
18 加茂町	ゴミの持ち込み場所はどうするか。	次期一般廃棄物処理施設
19 加茂町	現在持ち込みしている大型ゴミ等の対応はどうなるのか。	次期一般廃棄物処理施設
20 加茂町	現在利用しているエネルギーセンター等はどうなるのですか。また、現施設はいつまで耐用年数があるのですか。	次期一般廃棄物処理施設
21 加茂町	ゴミ処理施設整備の場合、処理施設は新規か。その場合、今の施設はどのようになるのか。可燃ゴミの処理の仕方について、現状の問題点は。	次期一般廃棄物処理施設
22 加茂町	民間委託する場合は、奥出雲町は単独で契約をするのでしょうか。 民間業者は雲南市のゴミ量の処理能力があるのでしょうか。 人口が減少するので、小学校中学校の体育館を使用できるようにし、市運営の体育館は集約すべきではないでしょうか。	次期一般廃棄物処理施設
23 加茂町	ゴミ処理委託について、県東部は対応可能な企業が２社との事ですが、委託をするとして、受託してもらえる企業はあるという事でしょうか。２社とも手をあげられない可能性は？また、県内でどのくらいの自治体が委託しておられるのでしょうか。	次期一般廃棄物処理施設
24 加茂町	ゴミ処理を民間委託した場合の試算で、民間施設の建て替え時に整備費用が追加となるのでは。	次期一般廃棄物処理施設
25 加茂町	ゴミ処理、大事であるが、私自身がどうあるべきか処理できていません。民間委託されている、安来の実情等詳しく知りたく思いました。	次期一般廃棄物処理施設
26 加茂町	次期一般廃棄物処理施設、委託でいいと思います。	次期一般廃棄物処理施設
27 加茂町	学校は合併しないのに、なぜゴミ処理施設は合併するのか。全く意味がわからない。統一性がない。	次期一般廃棄物処理施設
28 木次町	ごみの処理に伴って、熱源を有効的に活用できないか。	次期一般廃棄物処理施設

29	木次町	民間委託をした場合に、途中で業者が撤退することは避けなければならない。その対策は2重3重にしなければならない。何か策がありますか。	次期一般廃棄物処理施設
30	木次町	ゴミ委託業者扱い→利便性が悪いところは利用しづらくなるが。 利用者負担率を上げる。個人、企業少し負担をあげても自営処理場より相対的に安くなるのでは・・・。	次期一般廃棄物処理施設
31	木次町	今のゴミ処理施設の改修は考えられませんか。	次期一般廃棄物処理施設
32	木次町	比較的安いと言われる「処理委託」も30年間で年平均8.6億円となり、現在より高くなるのではないかと問題である。持続可能性が低いと思う。	次期一般廃棄物処理施設
33	木次町	処理施設の整備は必要。しかし、市が建設となると、多額の資金、非効率な運営の問題がおこる。民間を利用する検討をすべき。	次期一般廃棄物処理施設
34	木次町	民間委託に賛成します。ごみ排出者の負担を重くすることも仕方ない。	次期一般廃棄物処理施設
35	木次町	施設整備をさらに広域で行う。 市長は「例えば県東部」と言われた。それまで委託でつなぐ。	次期一般廃棄物処理施設
36	三刀屋町	外部の民間処理施設に委託した場合、これまで持ち込みをしていたものはどうなるでしょう。	次期一般廃棄物処理施設
37	三刀屋町	ごみ処理施設はいつ頃までに新築、委託などの方向性が決まるのか。	次期一般廃棄物処理施設
38	三刀屋町	当初は建設ありきだったと思う。途中から委託を検討。当初から両方の比較検討または松江市、出雲市を含めた広域処理も検討すべきである。	次期一般廃棄物処理施設
39	三刀屋町	30年間運営した場合、自前で施設の整備をした時よりわずかに2割の費用しか減額できないが、それが今計画において、最良のパターンであると本当に考えられるのか。	次期一般廃棄物処理施設
40	三刀屋町	処理委託の可能性が高いと受け止めたが、民間で受け入れるキャパは大丈夫か気になる。	次期一般廃棄物処理施設
41	三刀屋町	民間で新たに施設を建設する可能性の見込みはないか。リスクが高いと思われますが。ごみ処理手数料を住民に転嫁することも含めてシミュレーションをして、見込みを市民に公表することも必要ではないか。	次期一般廃棄物処理施設
42	三刀屋町	ごみ処理場は数字を見る限り外部委託が第一選択かと思います。具体的に外部の民間処理施設はどこにあるのですか。	次期一般廃棄物処理施設
43	三刀屋町	民間に委託する場合、適切にごみ処理が行われているかをチェックする体制がありますか。	次期一般廃棄物処理施設
44	三刀屋町	現在の建物の処理はどうするのか。処理する費用はどこに計上しているのか。現在の職員の今後の対応はどうなるのか。（その場合の費用はどこに計上しているのか）	次期一般廃棄物処理施設
45	三刀屋町	当市で廃棄物処理を行う場合、人口減少で可燃物が少なくなった場合、火が消えることとなった場合、大変なんですと考えた場合、外部へがよいと思います。	次期一般廃棄物処理施設
46	三刀屋町	廃棄物処理施設は市の方針通りでよい	次期一般廃棄物処理施設
47	三刀屋町	ごみ処理とても生活上では大切なことです。なるべく早い時期によい方向に進んでください。経費が膨大で雲南市の経済を考えると、とても大変と思いますがどうぞよろしく。	次期一般廃棄物処理施設
48	三刀屋町	新規建設より処理委託について、更に詳細な検討をされてはと思います。	次期一般廃棄物処理施設
49	三刀屋町	処理委託で問題ありません。	次期一般廃棄物処理施設
50	三刀屋町	民間への委託の話がありましたが、自治体の人員削減が進められる中で、自治体の役割は何だろうと思ってしまいます。自治体としての経験やスキルの蓄積が今後どうなるのか心配です。	次期一般廃棄物処理施設
51	三刀屋町	30年後の経費シミュレーションはあるのか。	次期一般廃棄物処理施設
52	三刀屋町	現状の施設跡の保守、管理はどうする？費用がかかる場合のその費用はどこから出すのか。	次期一般廃棄物処理施設
53	三刀屋町	人口減少に伴い多額の負担。	次期一般廃棄物処理施設
54	吉田町	ゴミの持ち込みはできるのか。可能であれば休日持込日を多くしていただきたい。	次期一般廃棄物処理施設

55	吉田町	廃棄物処理に関しては委託の方向性で良いと思う。現在のゴミの分別は、比較的他の行政と比べてゆるいと思っています。ある意味らくと感じています。分別の方法がまた変わることになるのでしょうか。	次期一般廃棄物処理施設
56	吉田町	ゴミ処理施設の考え方は妥当だと思います。回収の回数等は現状を維持してください。	次期一般廃棄物処理施設
57	吉田町	ゴミ処理の広域化が強化されると、当市のゴミ処理にどのような影響を与えるのでしょうか。当市の負担が大きくなることもあるのでは。	次期一般廃棄物処理施設
58	吉田町	当市ばかりでなく、他市町村も処理委託をしたら民間事業所のキャパが対応できるでしょうか。安来市よりも費用が高くなることはないでしょうか。再処理委託には賛成ですが。	次期一般廃棄物処理施設
59	吉田町	ゴミ処理施設は将来に渡って必要な施設であるが、今後の人口減少を考えると将来的に不安があるがどうか。	次期一般廃棄物処理施設
60	吉田町	現在のいいしクリーンセンターの修繕等により維持できないのか。人口減少の中ゴミも少なくなっていくので。	次期一般廃棄物処理施設
61	吉田町	処理委託の流れで良いと思います。	次期一般廃棄物処理施設
62	吉田町	次期一般廃棄物処理施設必要と考える。	次期一般廃棄物処理施設
63	掛合町	処理委託が安いなら速く進める。	次期一般廃棄物処理施設
64	掛合町	ごみ処理民間施設に委託するのは良いと思うが、いつ頃を目標とされているのか。できるだけ早いのがよい。	次期一般廃棄物処理施設
65	掛合町	今日の説明での感想は処理委託でいいのではないのでしょうか。	次期一般廃棄物処理施設
66	掛合町	委託にしていなるべく経費はおさえる方向性が良いと思う。他事業への影響を極力少なくした方が良くと思う。	次期一般廃棄物処理施設
67	掛合町	住民に負担がかからずメリットがあるのであれば賛成できる。委託料減＝ゴミ減の工夫。分別が楽になるのはいい→高齢者分りにくいゴミ屋敷になるおそれ。民間委託に賛成する	次期一般廃棄物処理施設
68	掛合町	施設にかかるエネルギー利用を行うことはできないか。例）熱を利用し発電化を行い、収入源とするのはどうか。	次期一般廃棄物処理施設
69	掛合町	ゴミも資源であり、もっと分別を行って処分費を下げて経費を下げ、エネルギー化をしてほしい。	次期一般廃棄物処理施設
70	掛合町	キエーロコンポストを気軽に買える取扱店が身近にあるといい。	次期一般廃棄物処理施設
71	大東町	施設の建設は当然必要であるが、これから10年後、少子高齢化が進み、住民人口が減少していく中、税収も減となる中、説明のあった施設（補助金あり）の維持ができるのか。	今後の大規模事業
72	大東町	木次中学校について、生徒数が少ない中で、複合化もあるのではないかと。先を見据えて学校の改築、建築を検討すべき。	今後の大規模事業
73	大東町	木次中学校は、子どもが少ない中で、木次中単独ではなく、統合の方がよいのではないかと。	今後の大規模事業
74	大東町	小学校の統廃合について、出生数や人口動態を見据えて検討すべきではないかと。	今後の大規模事業
75	大東町	大東体育館トイレの改修は早くならないか。	今後の大規模事業
76	大東町	掛合体育館、早く建ててあげてください。分校の体育館として整備して、一般に開放する方法は？	今後の大規模事業
77	大東町	掛合体育館が掛合分校の体育館を兼ねること自体が問題。県立高校として、県が建てるべき。廃校の問題もあるのでは。	今後の大規模事業
78	大東町	新しいものにはお金をかけるが、古くなった施設は直してもらえません。予算をつけて直してもらいたい。	今後の大規模事業
79	加茂町	高知県などで、人口減少を前提として縮小も含めた行政をされているが、雲南市も行政のやり方を見直されているのか。	今後の大規模事業
80	加茂町	幡屋付近の交流センターの建設について、近いので1カ所を共用も考えられます。将来の維持費節減のため。	今後の大規模事業

81	加茂町	加茂中央公園テニスコート及び周辺施設の整備について、R7.8月に要望書を提出しましたが、その後現地確認、見積もりを取るなど前向きに検討していただいていますか？1年経過して更にテニスコートは悪化しています。	今後の大規模事業
82	加茂町	掛合体育館必要なし。現況の市財政から優先順位が違う。県と交渉して、地元負担を少なくしてもらおう努力をして下さい。	今後の大規模事業
83	加茂町	中学校の統合をして、掛合分校を空いた中学校へ移転してもらえば新たに体育館を作らなくても良いのではないのでしょうか。	今後の大規模事業
84	加茂町	木次中学校の新校舎、新築工事のことはよくよく理解できましたが、我が加茂中学校校舎の方が古く、およそいつ頃に新校舎になりそうか方向性だけでも知りたいところです。	今後の大規模事業
85	木次町	現在の財政状況では、できる限り自粛すべき。最優先は日々のインフラ等の不備を適格に改善すべきである。様々な施設は既存施設で統合すべき。	今後の大規模事業
86	木次町	各町のがまんの部分（体育館等）などは、がまんして財政が安定してから考えては。また高額事業は市民で判断する仕組み作りをしては。	今後の大規模事業
87	木次町	木次中学校建設について、整備検討委員会の進め方に問題があった。現在の案では造成工事4億円は大きすぎる。将来に禍根を残す。	今後の大規模事業
88	木次町	木次町体育館は今後いかがされますか。	今後の大規模事業
89	木次町	木次中学校整備の後には、木次小学校整備になると思うが、何か設計がありますか。	今後の大規模事業
90	木次町	木次中と三刀屋中は統合。三刀屋小は三刀屋中におろす。木次小は寺領、西日登、田井と一緒に木次小へ。	今後の大規模事業
91	木次町	木次中学校にでるサルの問題をどうするか。もっと便利な場所を選んでは。	今後の大規模事業
92	木次町	中学校、小学校建て替え時期一斉に来る。子どもは減る一方、本気になって統合と建物集約、交通網の整備が必要。	今後の大規模事業
93	木次町	木次町体育館の今後はどのように考えておられるか。	今後の大規模事業
94	木次町	アスパルの電気へ熱源転換とのことですが、雲南にある新エネルギー会社との契約を考えておられるのでしょうか。	今後の大規模事業
95	木次町	木次中建設工事中に木次体育館の使用はどうか。木次体育館の改修は？	今後の大規模事業
96	木次町	掛合体育館の建設に掛合分校のためを含めるのは問題。掛合分校の校舎の老朽化の問題がある中、別の問題として考えるべき。別の問題として考えた場合、本当に掛合体育館を建てる合理性はあるか。体育振興センターは早急に修理すべき。	今後の大規模事業
97	木次町	これまでの施設の利用状況。これからの利用計画、維持費。利用者の視点が入った計画。人口減少をどのように反映しているか。	今後の大規模事業
98	木次町	人口は減ること明らかなです。あれもこれもはできません。やめる決断も必要ではないのでしょうか。	今後の大規模事業
99	木次町	旧市役所本庁舎跡地の利用方法はどうか？	今後の大規模事業
100	三刀屋町	アスパルは空調設備にお金がかかっているの、脱炭素の関係で電気に転換すると空調のお金は抑えられていいと思う。	今後の大規模事業
101	三刀屋町	掛合の体育振興センターは、トイレを男女別々のに。更衣室がないというので更衣室もあると良いと思う。地域の方々が使われているので。	今後の大規模事業
102	三刀屋町	子どもが少なくなる。人口が減る。学校の統合は進めるべき。建物はコンパクトでお金をかけない。	今後の大規模事業
103	三刀屋町	アスパルの空調改修がすべて補助金で対応できるのは良かったですね。	今後の大規模事業
104	三刀屋町	アスパル、国スポに向けて熱源、空調、進みつつあるが、国スポに向けては全国から来市があり、余りにも施設が傷みすぎている。（床、さび）	今後の大規模事業
105	三刀屋町	大東公園体育館の整備について、代替施設でおおむね現状維持との説明であったと思うが、ならば新たに財源負担は止めるべきでは。	今後の大規模事業
106	三刀屋町	旧町毎の体育館は不要と思います。共有化の方向で検討されては。	今後の大規模事業

107	三刀屋町	人口が減少している中で、新たな施設（体育館）の建設が必要なのかわかりません。掛合や大東は小中学校の体育館の利用では不十分なのではないでしょうか。子どもの数も減って体育館の利用も少なくなるのでは。	今後の大規模事業
108	三刀屋町	掛合分校が使用する体育館は、子どものためにも早く整備が必要と考えます。体育館がない子どもは可哀想。	今後の大規模事業
109	三刀屋町	いつまで6町単位での考えで進むのか？大東体育館はアスファルト使用でOK。大東町にはお金がまわりすぎ。	今後の大規模事業
110	三刀屋町	掛合体育館は整備の方向ですが、時期はいつ頃ですか。	今後の大規模事業
111	三刀屋町	掛合体育館の必要性が三刀屋町民には伝わってない。市として10年20年後必要だという説明をしてほしい。	今後の大規模事業
112	三刀屋町	掛合の児童、生徒の減少を考えると、小中の2施設を整備（エアコン、冷房）をした方がよいのではないかと。	今後の大規模事業
113	三刀屋町	掛合体育館は耐震化は費用対効果が見込めなかったのに、新しく建てるのはなぜですか。費用対効果が見込まれるのですか？財源はどういったものになりますか？	今後の大規模事業
114	三刀屋町	体育館は地域交流や生涯学習に大切な建物であり、「費用対効果」という考え方にそぐわないのでは？教育委員会はそんなふうな物言いをして許しておられるのですか？	今後の大規模事業
115	三刀屋町	アスファルトは災害の際、指定避難所となります。空調設備の改修はもちろんですが、Wi-Fiが全館に入っていません。避難者の情報収集のためにも必要です。この際改修されたいかがでしょうか？	今後の大規模事業
116	三刀屋町	一宮です。防災の観点からアスファルトを避難所としているが、不備である。放送、携帯、Wi-Fi・・・整備必要。教育委員会と横の連絡が必要が急務であると考えますがどうか。	今後の大規模事業
117	三刀屋町	今後の財政に与える影響は？総合的、多目的な利用方法はできないのか？	今後の大規模事業
118	三刀屋町	施設の複合的な利用など有効利用について検討されているのか。どういう方向性となるのか。	今後の大規模事業
119	三刀屋町	大災害時の避難所としても活用できるように考えてほしい。	今後の大規模事業
120	三刀屋町	アスファルトについて、空調も大切だが、避難所として利用できるように水はけの対策をしていただきたい。	今後の大規模事業
121	三刀屋町	施設もだが、橋やトンネルの老朽化も進んでいると聞くと、雲南市はそういう箇所の点検や、修理は考えているか。	今後の大規模事業
122	三刀屋町	ごみ処理施設だけでなく、水道管路も老朽化が懸念されます。財政的課題はあると思いますが、優先順位をつけて取り組むしかないと思います。	今後の大規模事業
123	三刀屋町	いろいろお金が必要な施設整備がありますが、住民税などを上げる予定はあるのか。	今後の大規模事業
124	三刀屋町	施設整備を行うに当たり、年々減っている財政調整基金の枯渇の心配はないですか。	今後の大規模事業
125	三刀屋町	大東古代鉄歌謡館のトイレの改修を早くやってほしい。高齢者にとって使いにくい。	今後の大規模事業
126	三刀屋町	人口減少していくのに、施設が多い。地域を大切にするのは良いが、現実的に財政的に考えていく必要があるのでは？	今後の大規模事業
127	三刀屋町	老朽化していく施設は修繕にお金がかかる。どんどん廃止していくのか。	今後の大規模事業
128	三刀屋町	旧町村が持ち寄った施設を維持はできない。各町で何を残すのか、何を廃止するのか選択する。1／4程度に数を少なくする。	今後の大規模事業
129	三刀屋町	市の施策と建物の維持など全体を考えたビジョンなどは？	今後の大規模事業
130	三刀屋町	今日は建物のお話でしたが、住民に不可欠な社会インフラも今後どう持続させていくかが大きな課題だと思います。そのあたりの現状も聞いてみたいと思いました。	今後の大規模事業
131	三刀屋町	旧小学校体育館の老朽化により、安全性が懸念される（雨浸水、天井落下、床の変形等）地域作りのイベント会場は他に無く、早急な対応が必要である。	今後の大規模事業

132	三刀屋町	地域活動の拠点整備（一宮交流センター）も大型施設整備もあるが、急がれると考える。	今後の大規模事業
133	三刀屋町	整備の話ばかりだが、人口減少にあわせた縮小戦略はあるのか？統合、集約、廃止などで、10年後20年後の市民につけを回さないための考え方を聞きたい。	今後の大規模事業
134	吉田町	順次計画を進められたら良いと思います。	今後の大規模事業
135	吉田町	令和13年度の市内中学生は何人の見込みか。「木次中学校」として建て替えるのではなく、複数エリアを対象とした方がよいと思っています。	今後の大規模事業
136	吉田町	掛合町体育館は、なるべく経費を少なく、小さな建物で良いと思う。	今後の大規模事業
137	吉田町	スポーツ施設を新築しても、子ども人口、スポーツ実施人口は減っていくのではないかと。10年後を考えての計画なのか。	今後の大規模事業
138	吉田町	「小中学校の体育館利用は制約が大きい」という話があったが、実際の各小中学校体育館の授業、課外授業等での利用時間実績をOPENにできませんか。	今後の大規模事業
139	吉田町	公共施設整備に今後40年であてられる予算をどのように見積もっているか。そのうち建物等（道路、橋等を除く）にあてられる金額をどのように見積もっているか。日本全体、雲南市の人口減を考慮に入れて回答してほしい。	今後の大規模事業
140	吉田町	市民体育館と小中学校の体育館を合わせると、人口や税収に対して多すぎるのではないのでしょうか。	今後の大規模事業
141	吉田町	体育館については、人口減少の中アスファルト等1カ所にスポーツセンターも含めまとめて充実した施設を作っては。	今後の大規模事業
142	掛合町	木次中学校建設、子ども減る。三刀屋と木次と統合しては。	今後の大規模事業
143	掛合町	掛合体育館の早期建設。	今後の大規模事業
144	掛合町	掛合分校、掛合体育館は利用している現状にあるが、県からのいくつかの負担を求めることはできないか。（時期尚早か）	今後の大規模事業
145	掛合町	掛合体育館の建設については自主的な建設計画を地元で立ち上げし、実施計画内容が地元要望とあった形にしていきたい。	今後の大規模事業
146	掛合町	現在でも各地で線状降水帯が発生し、レベル4、5の警報が出ている。掛合交流センターでは避難者の十分な人数を受け入れられないので、避難所機能を備えた体育館の建設を望みます。	今後の大規模事業
147	加茂町	農水省の「フェアプライスプロジェクト」を学校、地域で展開してほしい。	子育て/教育
148	加茂町	加茂町の小中一貫校の話はどうなりましたか。	子育て/教育
149	加茂町	小中一貫校構想はどうなりましたか。	子育て/教育
150	加茂町	小中学校を雲南市で1校に。	子育て/教育
151	加茂町	小規模学校の統合が必要。	子育て/教育
152	木次町	人口→移住とか関係人口とかいうが、基本は生まれた子が地域に残る政策。そのためには働く場、子育て、古い考え方を変えるなど地域の力のUPが必要。	子育て/教育
153	三刀屋町	国道54号線沿いの旧三刀屋町学校給食センターの建物は活用できないものか。雇用の場（働き場）になるのではないかと。早く対策をたてないとますます老朽化してしまう。スピード感をもって取り組む必要あり。	子育て/教育
154	三刀屋町	子どもの人数の減少により保育所や小学校の人数も減っている。何人になったら統合するか、地元が声をあげないと統合はないのか。	子育て/教育
155	三刀屋町	園の遊戯室や学校の体育館に冷暖房設備がつかいませんか。	子育て/教育
156	三刀屋町	中学校の部活の地域移行により、部活がしたくてもできない生徒がでてこないか。（時間的、移送方法などによって）	子育て/教育
157	三刀屋町	今後部活の地域移行が開始されるが、使える施設と人材の検討はどうか。	子育て/教育
158	三刀屋町	もう少し前の時期（20年前くらいか）に、木次中学校と三刀屋中学校の合併の話が持ち上がっていたように記憶していますが、人口も減ってきた現在、あの日に帰れたらと昔の話を懐かしんでいます。	子育て/教育
159	三刀屋町	木次中学校は将来的にも木次中学校なのか、三刀屋、加茂との合併などは想定されないのか。	子育て/教育

160	三刀屋町	昨年度もお聞きしたが、子どもの減が深刻。木次中の建て替えの話が出てきたが、子どもの数を見据えた学校の統合をしないのか。	子育て/教育
161	三刀屋町	市内で中学校3校、小学校2校でよいではないでしょうか。	子育て/教育
162	三刀屋町	人口減少が進む中でも子どもへの教育、対応は重要なことだと考えます。学校等の統合を含め適切な対応を望みます。	子育て/教育
163	三刀屋町	奥出雲町は小学校を統合し、2校にすることを決断し、実行されました。雲南市も今後子どもの数が減少していくと想定されています。将来のビジョンをどのように描いているのか伺いたいです。	子育て/教育
164	三刀屋町	今後の学校の集約等考え方について聞きたい。	子育て/教育
165	三刀屋町	少子化による学校（統合）のありかたは？	子育て/教育
166	吉田町	空き家活用や、休園中の吉田保育所の跡地利用について市の考えはあるのか。	子育て/教育
167	吉田町	吉田小の統合が話題となっています。少子化が進む中で、市全体の学校のあり方について検討すべきだと思います。	子育て/教育
168	吉田町	吉田町の子ども数の減少で学校がなくなってしまう。なにか政策はないのか。	子育て/教育
169	吉田町	小学校・中学校の統廃合について、吉田中・吉田小・田井小については、全校でどれも十数名の規模ですが、地元から統廃合希望等の意見が出ているのか。統合先についてはどこなのか。雲南市内の他の小中規模の学校の動きは、木次中の建て替えについて、将来の統合を見据えた整備が必要ではないか。	子育て/教育
170	吉田町	吉田・掛合でも今後1学年が1～数人の学年がでてくると聞いている。学校統合はどう考えているのか。	子育て/教育
171	吉田町	学校の統廃合、保護者から声があがっている。中学校を市内で2校程度にすることで、小学校をできるだけ存続させるとよいと考えていたが、なしくずし的に進んでいく形になった。市の責任として方針をだして取り組むべき。	子育て/教育
172	吉田町	特に中学校の生徒の人数が減ってきているので、学校のたてかえにあわせて校区の見直し（統合）を考えてみてはどうか。	子育て/教育
173	吉田町	市内中学生の学力レベルについて、教育長はどのような評価をされていますか。理由も含めて教えてください。	子育て/教育
174	掛合町	旧掛合小学校跡地は今後どうなりますか。今のまま？さら地のまま？	子育て/教育
175	掛合町	旧多根小にドッグランをつくる夢はまだ持っているが・・・。（掛分の生徒さんの思いも含む）	子育て/教育
176	掛合町	こどもが集まる掛合分校のような、ある種の専門性のある学校を設けては。	子育て/教育
177	掛合町	小中学生の学力、学びの質が非常に低下しているように感じる。スマホゲームの影響はあるが、学力を上げることはできないか。社会にでも収入があがらないのでは。	子育て/教育
178	掛合町	掛合小学校、中学校の学園化計画についてどうなっているのか。全国の先進事例を示し推進すること。	子育て/教育
179	掛合町	中学校部活の地域移行により保護者の負担が増えている。バスの配置等考えてほしい。	子育て/教育
180	掛合町	部活動の地域移行に伴い、山間地域の学校編成自体を見直す時期がきているのでは。地域移行することで「部活動」ではなくなった中、子供達の経験が減少していくように思います。	子育て/教育
181	掛合町	子どもの数が減っているが、小学校中学校など統合は考えていませんか。	子育て/教育
182	大東町	デマンドバス、タクシーなど交通の広域化、要望に応じた路線を可能に。	地域づくり
183	大東町	自治会の高齢化、若者不足で各事業がうまく進まない。自治会同士の合併について、市はどう考えているのか。指針は？セクション設置は？	地域づくり
184	大東町	県道の草刈りについては、民家前であっても全域を刈ってほしい。（高齢独居女性世帯などは、草刈作業は不可能）	地域づくり
185	大東町	だんだんタクシーの便数をもっと増やしてほしい。午後の便があると買い物にも行きやすいと思います。	地域づくり
186	大東町	雲南市も最近熊がひんぱんに出ています。熊対策の考え方を教えてください。	地域づくり

187	加茂町	木次線の存続について、JRとの協議の状況は？今後の方針は？芸備線の新聞報道との関係は？	地域づくり
188	加茂町	加茂の赤川だんだん広場は小さいながらもステージがあり、屋根付きのテントにテーブルもあって、ご近所さんの井戸端会議、放課後は小学生が宿題したり、中高生がいい意味でたむろしてにぎわって、本当にいい場所だなと思っています。しかし、夏は暑く、冬は寒い、特に猛暑続きの夏は、日中はとてもいられない。そこで、よく観光地やイベント会場でみかける噴霧器（ミスト発生器）を設置するととても効果的ではないか。外のクーリングスポットを要望したい。そんなに予算がかかることなく、今年は無理でも来年に向けて是非検討を。	地域づくり
189	木次町	クマ出没について、連日の報道でナーバスになるのはわかりますが、市民への周知基準も定めてありますか？クママップ等アプリもあるし、各自で対策することも必要ではないでしょうか。出没してからタイムラグもあるのでは。聞いても無駄な場合もあります。検討しては？	地域づくり
190	木次町	現行行政を進めるにあたって、職員はたりているのか。回らない部分を住民自治組織である自主組織に負担を押しつけているのではないか。	地域づくり
191	木次町	規模差が自主組織にありすぎ。小公民館は統一。（事業は工夫して）民谷の古い校舎で営業。これを何故建て替えるのか、不要。木次3自主組織も1つでよいのでは。	地域づくり
192	木次町	適正な規模を検討すべきである。	地域づくり
193	木次町	木次の町の中に3つも交流センターが必要なのか。集約して町部全体として取り組んではどうか。	地域づくり
194	三刀屋町	人口減少が進む中で、自治体、企画、地域組織が一体になってどうインフラを維持していくスタイルを要検討かと思います。	地域づくり
195	三刀屋町	道路愛護への市の支援が1人150円程度と少ない（お茶500mlも買えない）。支援額を見直ししてほしい。	地域づくり
196	三刀屋町	毎年、川の泥撤去をお願いしているが、やってもらえない。建物をたてるより、地域の困りごとにお金をかけていただきたい。草刈りも大変。	地域づくり
197	三刀屋町	大規模施設整備も重要とは思いますが、周辺中山間部では、市道の維持管理に苦慮している現状である。日常市民が平等感を感じられる施策をお願いしたい。	地域づくり
198	吉田町	市道、農道の草刈り（現在年1回）を年2回にならないか。	地域づくり
199	吉田町	公共バスの時刻表がわかりづらい。デマンドバスの利用範囲を広く。（他町）	地域づくり
200	吉田町	民谷交流センターの建設も進んでいない。学校などがなくなる中で、地域自主組織は最後のとりでと思う。学校のこと、医療、地域の運営トータルでのまちづくりの方針を示してほしい。	地域づくり
201	吉田町	地域交流センターの整備・・・民谷交流センターの整備はいつか。	地域づくり
202	吉田町	地域づくりには人が必要ですが、吉田町はどんどん人口が少なくなり、地域づくりをする人がいない。	地域づくり
203	吉田町	周辺部は高齢化が進行し、地域の維持が厳しい状況です。地域自らの努力が基本ですが、市として振興のお考えがあればお聞かせください。	地域づくり
204	吉田町	人口減少、高齢化など当市を取り巻く現況は厳しいものがあります。地域の縮小という側面をしっかりと見つめた市のあり方を議論すべきではないでしょうか。	地域づくり
205	吉田町	学校が統合したり、子どもの数が減ってくると地域づくりの活動がますます大切になってきます。雲南市に住む市職員をもっと増やして、活動に参加したり一緒に悩んでほしいです。	地域づくり
206	吉田町	教育の方法、スポーツクラブのあり方、過疎地域のあり方など独自性、独創性で、他の地域との差別化をはかり、人を呼び込んだり、地域活性につなげることを考える必要があるのでは。（今のままでは10年後どうなるか）	地域づくり
207	吉田町	生活道路等の管理をしっかりとしてほしい。（影切り等を含む）	地域づくり
208	吉田町	せっかくの「神話の地」「神話の史跡」「出雲神楽」など、ほとんど活かしていないのはなぜですか。	地域づくり

209	掛合町	自主組織に業務を振りすぎ。業務に合わせた交付金内容を考えてもらいたい。	地域づくり
210	掛合町	施設の整備を市から援助してもらえないものか。空き家対策、共創エネルギーからの補助。	地域づくり
211	掛合町	道の駅の地域連携、通りすがり、車等の駐車を主とするが、地域イベント「道の駅まつり」などできないか。	地域づくり
212	掛合町	市の全地域（全国的）山が大きくなり、木が大きくなっている。生活道路等に支障があり、住民等では管理難しい。	地域づくり
213	掛合町	市内の一極集中について、もっと考えるべき。周辺部に拠点があっても良いじゃないか。	地域づくり
214	掛合町	だんだんタクシーの予約や、市バスの乗車時間、バス停の検索ができる市内交通総合アプリの開発。（利用者増を目指して）	地域づくり
215	掛合町	一極集中がすぎると、周辺部に相続放棄地が増加し、市の財政に悪影響をあたえる。	地域づくり
216	掛合町	空き家が更地になるのは良いが、地主が草刈りもせず放置して困る。草刈り等の整備を地主に伝えてもらいたい。	地域づくり
217	加茂町	雲南市だけでなく、人口減少は続いています。抜本的対策は雲南市にはあるのですか。	移住・定住/関係人口
218	木次町	今後空き家が増えてくるが、市の対策は。	移住・定住/関係人口
219	木次町	今後の定住対策について、どのような施策を考えておられますか。Uターンしてくれる若年層が増えることを願っております。	移住・定住/関係人口
220	三刀屋町	どうしても人口の減少や学校の統合などの後ろ向きな話になりがちだが、企業の誘致による働き口の確保→人口増加などの対策は考えられておられないか気になる。	移住・定住/関係人口
221	三刀屋町	企業誘致。定住人口対策には子育て環境の改善も必要だが、生活できる収入源の働き場所が必要ではないか？	移住・定住/関係人口
222	三刀屋町	広い雲南市にあって将来的なコンパクトシティへの考えはないのか？	移住・定住/関係人口
223	三刀屋町	利便性の良いところ（木次、加茂）の方に、他町から人口が移っている。企業（工場）もたち、人が移住する。ますます市内の格差が広がる。旧飯石郡3町への支援をお願いしたい。	移住・定住/関係人口
224	吉田町	高速入口も2カ所あり、どこに行くにも便利である。空き家対策を考えているも、水回りが悪く改修するにもお金が掛かる（補助金では無理）。市営住宅をうまく使いたい（若い人には下町団地を提供したが、家賃が高い。所得に対しての家賃を考えていただきたい。）	移住・定住/関係人口
225	吉田町	吉田町に特化した市営住宅の家賃を安くできないか。吉田町は働く企業も少なく、冬には雪が積もり、移動も困難になっている。他の市営住宅とは別の考えはできないか。	移住・定住/関係人口
226	吉田町	空き家対策に関して、数値目標のない計画がかかげられ、同時にPDCAをまわすという内容だったが、数値目標なく、どうやってPDCAを回すのか教えてほしい。	移住・定住/関係人口
227	吉田町	雲南市出身の子ども達をもっと呼び戻す。高校、大学を卒業する人にもっとアプローチを。IターンよりUターンの人に補助政策を。地元出身の人が住まないところに他の地域から来た人も長続きしない。	移住・定住/関係人口
228	吉田町	関係人口は場合によっては地域にとって負担となる。	移住・定住/関係人口
229	吉田町	2世帯住宅でも、もっと助成対策を。	移住・定住/関係人口
230	掛合町	関東だけでなく、関西の方面の方への補助金もあればもっと移住があるのではと、関西より移住された方が言うておられました。	移住・定住/関係人口
231	掛合町	関係人口の勉強会にも出席したが、やはり宿泊できる地区には関係人口で入ってくる人が来やすい、宿泊できる。	移住・定住/関係人口
232	掛合町	人口減少対策どうなっているか。	移住・定住/関係人口
233	掛合町	掛合、吉田等にある公営住宅の家賃について軽減（50～30%減）すること。（木次等中心部と同じでは住む人がいない。撤去等とんでもない）	移住・定住/関係人口

234	掛合町	人口の減少がある。高齢者施設へ入所されたり、移住定住は田舎では大雪で雪かきが大変である。	移住・定住/関係人口
235	大東町	女性に選ばれる企業誘致に力を入れるべき。女性の職場を増やした方がよい。	産業/ビジネス
236	大東町	農業施策の推進について、地域計画のブラッシュアップを各地域との話し合いによって進め、地域の農業者が疲弊しないよう、丁寧に地域とよく話し合って推進してほしい。（大阪の八尾市からこられた農業法人など、支援サービス事業体との連携は、他の地域にも広がっていくことが望ましい）	産業/ビジネス
237	加茂町	加茂企業団地の進行状況は。たなべの進出はうれしいニュースでした。	産業/ビジネス
238	木次町	雲南市の中心地であり、顔となる木次駅から三日市、八日市にかけての市街地活性化をもっと進めていくべきと考えるが所感を。	産業/ビジネス
239	三刀屋町	昨年より降水量が少なく農用水の不足渇水がおきている。昨年の渇水対策もお願いしたい。	産業/ビジネス
240	三刀屋町	日本人、外国人、雲南市に留まってもらうためには企業（特に給与面重要）に魅力を感じてもらう必要があるかと思います。今後の企業誘致についてどうお考えですか。	産業/ビジネス
241	吉田町	空き家について、多くの空き家がある中で、利用方法について企業などに買い上げてもらい、研修や農業体験の場所として使う。	産業/ビジネス
242	吉田町	農業法人の存続について担い手が少なく今後オペレーターなどが不足する事がある。今すぐにも手を打つべきだ。	産業/ビジネス
243	掛合町	田・農道の再整備をお願いしたい。	産業/ビジネス
244	掛合町	圃場整備はどうなっているか。	産業/ビジネス
245	掛合町	第一次産業を守ってほしい。若者農家への支援等。米・野菜づくりは超高齢化している。	産業/ビジネス
246	掛合町	河川整備→小規模の農業用水に係る水路の整備をお願いしたい。	産業/ビジネス
247	大東町	雲南市役所の駐車場に「高齢者マーク」をつけてほしい。	健康/福祉
248	三刀屋町	免許証返納者に永久的な生涯タクシー割引会員の登録を提案します。	健康/福祉
249	吉田町	認知症でも大丈夫な雲南市のために、より具体的な行動を市として起こす必要があります。ですが、まだ市施策や実施は表面的なものがほとんどです。共に具体化していきましょう。	健康/福祉
250	掛合町	波多の体育館が無くなり、室内スポーツができない。小さなものでもよいので作ってほしい。水中運動をするのに加茂吉田まで行かなければいけない。税金で修繕したりしている。不平等にならないように（遠方からの交通費をただにするなど）。	健康/福祉
251	加茂町	雲南市は電気料中電をやめて、市の引去りに変更したが、どのくらいの差がでてくるのか。それによって事業を見極めていくのはどうか。	自然環境/エネルギー
252	加茂町	雲南市（加茂町）に鳥獣保護区は何カ所ありますか？そこでは獣の処分ができないと聞いていますが、クマ等が出没する昨今、解除等が必要では。	自然環境/エネルギー
253	三刀屋町	ゴミ処理施設もだが、ゴミの減量にもっと真剣に取り組むべきでは。コンポストの普及活動でお茶をにごすようなことはだめだと思います。ペーパーレス化とかができることはいろいろあるはず。	自然環境/エネルギー
254	三刀屋町	今度キユーロコンポストの説明会を自治会で計画し、生ゴミを減らす機会にしたいと思いますが、今市ではどれくらい普及しているのでしょうか。	自然環境/エネルギー
255	大東町	パブリックコメントのやり方について直接説明し、意見を聞く広聴会も合わせて行っ てはどうか。	その他
256	大東町	自治会、常会にて配布印刷物が多すぎる。市役所寄りの配布印刷物は編集まとめて配布できないか。	その他
257	大東町	災害対策、復旧等の積立金も沢山必要と思われる。適切な考え方は。	その他
258	大東町	水道事業に関しても今後大きな対策費が必要と思われる。対策は？この事業は市の運営とは別か。	その他
259	加茂町	農業委員問題、おかしいのではないですか。	その他
260	加茂町	市政懇談会で出た意見は、市政に反映されるのか。	その他

261	木次町	市職員の外部者の対応及び課内での処理体制について。	その他
262	木次町	斐伊川水系河川整備事業の現状を伺う。	その他
263	木次町	新聞報道された民谷への自衛隊施設、及び火薬庫誘致について現状を伺う。	その他
264	三刀屋町	議員と農業委員の兼務について、どちらかの職務に専念すべきと思います。	その他
265	三刀屋町	防衛施設の誘致について現在の考え方は。	その他
266	三刀屋町	選挙時における立候補者のポスターの掲示板の設置について、何故今のような場所に設置するのか。道路沿いで車を止めると安全面も危険。バス停とかもう少し広い場所に設置するとよい。	その他
267	三刀屋町	市職員さんの顔が見えなくなった。地域に出てきていただきたい。何故市報の職員名簿をやめたのか。	その他
268	三刀屋町	投票率の低下にかかわって・・・やはり以前のように各大字単位ぐらいの規模での投票所を検討していただきたい。行きやすい。投票率を少しでも上げる上でも・・・行きやすい場所へ。また、若者を対象に投票するメリット、必要性を伝える方策を是非考えてほしい。	その他
269	吉田町	農地の荒廃。行止まり道路の解消、10年以上経過、1/2整備済み残りは？災害復旧後の点検が雑（田）。	その他
270	吉田町	市役所職員のスキルアップ、研修等について、今後どのように取り組んでいくか教えてほしい。他自治体職員との比較で、現職員のレベルをどう評価しているかを踏まえて答えてほしい。	その他
271	吉田町	吉田町の拠点である吉田総合センターの改築については、計画にあがっていますか。	その他
272	掛合町	各総合センターの地域づくり担当を本庁に集約するという話がでているが、掛合、吉田には残してほしい。	その他
273	掛合町	地域づくり担当職員は地元に残してほしい。	その他
274	掛合町	地域のことをわかった市職員の配置。（地元から職員を採用せよ）	その他
275	掛合町	現地解決型の総合センターの実現	その他
276	掛合町	総合センターは地元の立場に立って事務を行っていただきたい。あまりに地元の現状を知らなさすぎる。（本庁の出先ではない）	その他
277	掛合町	今後の地域づくり担える者を配置すること。（今後も交流センターの役割は大きくなると思われる）	その他
278	掛合町	ライフラインについて。掛合町は上水道、下水道の整備が早かったので、逐次改修の必要があると思う。計画的な更新整備をお願いしたい。	その他
279	掛合町	大日山（見晴らしが良い、大社の大鳥居が見える）抜けて出雲市に行ける道がついたらいい。木の伐採要望。	その他
280	掛合町	掛合球場の今後について、わかる範囲で教えていただきたい。	その他
281	掛合町	自衛隊問題について、職員を必ず地元に住ませるという条件のもと、誘致しても良いと思う。	その他
282	掛合町	年代別、テーマ別の市政懇談会の実施。	その他

令和8年度市政懇談会の開催状況写真

大東会場：7/3日（金） 大東地域交流センター



加茂会場：7/22日（水） 加茂交流センター



木次会場：7/9日（木） 木次総合センター



三刀屋会場：7/28日（火） 三刀屋交流センター



吉田会場：7/14日（火） 吉田健康福祉センター



掛合会場：7/6日（月） 掛合交流センター

